

行う。

Ⅵ 実施要項

1. 学生はICU, CCU, HCU（内科, 外科, 脳神経外科）の5部署のうち, 1つの部署を, 2週間実習する。
2. 指導医は教育連絡主任（またはクリニカルクラークシップ責任者）および各部署のスタッフ医（主治医）を原則とする。
3. 学生に対する評価は, 教授, 指導医を中心に規定の様式による。
4. 学生の直接指導はスタッフ医が行うため, 学生の位置づけは副主治医にあたる。指導医と行動をともにし, 積極的に参加する。医療チームの一員としての使命, 責任感を持つこと。
5. 担当患者の診察は毎日行い, データ整理はその日のうちに行う。指導医と検査の進め方, 治療方針などについても積極的に討論し, 指導医のチェックのもと, 毎日カルテ記載を行う。カルテ記載の最後の部分には, 「学生 (St.Dr.) ○○」とサインし, 指導医の確認サインをもらうこと。指導医が不在の場合, 同部署スタッフの確認サインをもらうこと。
6. モーニングカンファランス, 総合カンファランス, 各部署カンファランス, 回診などでは, 積極的にプレゼンテーションを行う。
7. 希望者は, ドクターカー乗務研修を行う。
8. 5年生クリニカルクラークシップ学生に対する指導・助言を行う。（5年生の総括時司会を含む）
9. 学生が行いうる基本的医行為は厚生労働省基準に準じる（カリキュラムブック内掲載を参照）。
10. 指定された場所以外での飲食は厳禁する。

Ⅶ 各科における評価法（評価責任者：高須 修）

病歴聴取・診察・治療方針説明や病態把握, カルテ記載状況, 総合カンファランス, 日々のカンファランスでの症例のプレゼンテーション（複数スタッフからの評価）, 回診時のプレゼンテーションと総括, 臨床実習態度の評価などを総合的に評価する。

V 実習スケジュール

第1週

時 曜	8:00	8:30	9:30	18:00		
	12:0020:00					
月	新患紹介	各セクションに おいて カンファランス	総回診	オリエン テーション		総合 カンファ ランス
	スタッフ全員	各セクション スタッフ	センター長	高須		全員参加
火	〃	〃				
	〃	〃				
水	〃	〃				
	〃	〃				
木	〃	〃				
	〃	〃				
金	〃	〃				
	〃	〃				

第2週

時 曜	8:00	8:30	9:30	18:00		
	12:0014:0017:0020:00					
月	新患紹介	各セクションに おいて カンファランス	総回診			総合 カンファ ランス
	スタッフ全員	各セクション スタッフ	センター長			全員参加
火	〃	〃				
	〃	〃				
水	〃	〃				
	〃	〃				
木	〃	〃				
	〃	〃				
金	〃	〃			総括 (症例検討会)	
	〃	〃			スタッフ 全員	

カンファランスが8：00から開始されますので、緑色のユニフォームに着替えて救命センター内カンファランスルームに集まって下さい。

※着替えについては、救命センター更衣室をご使用下さい。

※実習中の靴は、かかとのあるスニーカーをご使用ください。

※女子更衣室は施錠されていますので、救命センター受付で鍵をもらって下さい。

（使用した鍵は実習最終日に救命センター受付に必ず返却して下さい。）

※荷物等（貴重品）は更衣室には置かないで下さい。

※実習中は救命センター内にある「学生・研修医・救命士」共同部屋を使用し、荷物はそこへ置いて下さい。

部屋は共同ですので、貴重品の管理は各自でお願いします。

※飲食禁止です。

センター内の休憩室をご使用ください。

※実習最終日、私物は必ず持って帰って下さい。

（残っている物は全て処分させていただきます）

以上、宜しくお願い致します。

麻 酔 学

(Anesthesiology)

科目責任者 牛 島 一 男 (麻醉学講座主任教授)

麻醉科クリニカル・クラークシップ (CCL: 2 週間) を希望する第 6 学年学生は、下記に挙げる A. 臨床麻醉コース, 及び B. ペインクリニック・緩和ケアコースのいずれかあるいは両方を履修する。

これまでに学んだ生理学, 薬理学など基礎医学と周術期に関連した国試及び卒試の過去問に関する知識を, 臨床例を通じて再認識する事を目的として指導者とのマンツーマン指導体制で臨みたい。原則として17時までの学習とする。

A. 臨床麻醉コース (担当者: 原田秀樹准教授)

臨床麻醉コースでは指導者の監督の下に, 実際に麻醉の導入から覚醒まで施行する。

I 一般目標 (GIO)

- 1) 医療チームの一員として信頼できる。
- 2) 麻醉の計画, 準備ができる。
- 3) 麻醉の安全に配慮できる。
- 4) 麻醉に必要な基本技術を習得する。
- 5) 術中の呼吸, 循環および代謝管理の基本を学ぶ。
- 6) 術中の脳脊髄機能保護について学ぶ。
- 7) 人工呼吸器, 麻醉器の取り扱いに習熟する。
- 8) 緊急手術の術中管理を体験する。
- 9) 手術室安全管理学について学ぶ。

II 行動目標 (SBO)

- 1) 術前回診: 術前日に直接の指導者と病棟に術前回診に赴き, 予定手術, 体位, 術前検査, 服用中薬剤, 理学的所見, 患者の意向などを把握した麻醉計画を練り指導者と討議する。
- 2) 準備: 麻醉担当指導医と共に術前日もしくは術当日早朝, 麻醉計画に従って薬品, 器材, 機器などを準備する。使用する注射薬はデイスポ注射器にひき, 薬品名, 用量 (例えば mg /mL) と当該デイスポ注射器にマジックで書く。麻薬は赤マジックで書く。使用する機器の作働原理, 取り扱いにあらかじめ習熟しておく。麻醉器の始業点検をする。

3) 麻酔導入：

- ① 手術室入室後に氏名，手術部位，血液型などを麻酔担当指導医，症例主治医，看護師とともに再確認する。(タイムアウト)
- ② 基本的モニタ（自動血圧計，心電図，パルスオキシメーター等）を装着，静脈路を確保する。
- ③ 麻酔表に血圧，心拍数，SpO₂値を記入する。
- ④ 静脈麻酔薬にて麻酔導入をはかり，筋弛緩薬を投与する。
- ⑤ マスク人工呼吸器下に麻酔深度を深め気管挿管する。
- ⑥ 気管チューブの深さを確認する。
- ⑦ 手術体位作りに協力する。

4) 術中の麻酔管理：

- ① モニタリング：モニタ機器の原理，限界，誤作動など
- ② 輸液管理：輸液の質・量，水分出納の求め方，浸透圧の調節など
- ③ 輸血：血液型，使用期限の確認，輸血の決断，成分輸血，自己血の利用，輸血手技など
- ④ 循環管理：血圧，心拍数，不整脈，心電図 ST 変化，凝固系異常など
- ⑤ 呼吸管理：適正換気，換気方式，気道内圧，給湿，動脈血ガス分析など
- ⑥ 代謝管理：体温調節，血糖値調節，電解質・アシドーシス補正など
- ⑦ 安全管理：空気調和，滅菌・消毒，針刺し事故対策，高圧ガス取り扱いなど

5) 術直後の患者管理：

- ① 呼吸・循環：回復室にて安定確認など
- ② 疼痛対策：硬膜外鎮痛法，麻薬の微量持続注入法の効用，PCA (Patient controlled anesthesia) の概念など

6) 脊髄くも膜下麻酔，硬膜外麻酔：機会があれば経験する。

Ⅲ 指導体制

教授，准教授，講師または麻酔科専門医が CCL 学生を直接指導および担当する。

Ⅳ 実習スケジュール

集合時間：実習第 1 日目，午前10時00分

集合場所：総合診療棟 4 階中央手術部受付（受付で原田秀樹准教授を呼んでいただく）

第1週目	実習内容（AM）	責任者	実習内容（PM）
月曜日	オリエンテーション 麻酔管理	原田 原田	自己学習（学習課題提示）
火曜日	麻酔管理	牛島	自己学習（学習課題提示）
水曜日	麻酔管理	伊藤	自己学習（学習課題提示）
木曜日	麻酔管理	宮脇	自己学習（学習課題提示）
金曜日	麻酔管理	平木	自己学習（学習課題提示） 到達度チェック（小テスト）

第2週目	実習内容（AM）	責任者	実習内容（PM）
月曜日	麻酔管理	原田 原田	自己学習（学習課題提示）
火曜日	麻酔管理	牛島	自己学習（学習課題提示）
水曜日	麻酔管理	伊藤	自己学習（学習課題提示）
木曜日	麻酔管理	宮脇	自己学習 到達度チェック（小テスト）
金曜日	麻酔管理	平木	総括（牛島教授）

V 評価法

麻酔サマリー（症例をまとめて提出）、CCL 評価シート、総括（第2週金曜日）で総合評価を行う。

B. ペインクリニック／緩和ケアコース（担当者：福重哲志教授）

ペインクリニック・緩和ケアコースでは各種疼痛へのそれぞれの基本的対応の仕方を学ぶ。また、難治性疼痛患者、癌性疼痛患者の心理的苦悩・葛藤、社会生活の破綻など「痛み」による弊害の大きさを知っていただきたい。

I 一般目標（GIO）

医師の基本的素養の一つである神経診察手技および知識を、痛みに対して診察される症例を通じて学ぶ。また痛みが及ぼす影響を身体的変化と心理的变化に対して観察し、麻酔科医が神経ブロック療法、内服療法、心理療法などを用いて制御する手法を学び、これまでに学んだ生理学、薬理学など基礎医学の知識を臨床的立場で再認識する。

II 行動目標（SBO）

事前に確認した患者について、以下の目標を掲げる。

- 1) 担当症例の痛みの評価，生活活動度（ADL）を的確に評価する。
- 2) 新患では予診を行い，診察に必要な情報の把握と評価法を学習する。
- 3) 担当医とともに神経学的診察法を学習し，神経分布にそった皮膚知覚の診察，痛みにもと
なう特殊な診察や知識を学習する。
- 4) 緩和ケアでは主治医とともに患者を担当し，癌終末期の身体的変化のみならず全人的な視
野で患者と対する姿勢を学ぶ。
- 5) チーム医療の中で麻酔科医の果たす役割を学習する。

CCL 指導医に症例のプレゼンテーションを行う。患者の問題点を抽出，整理し治療計画を立てる。CCL 指導医より検討課題を受け，自己学習を行う。

III 指導体制

福重教授及びペインクリニック専門医が CCL 学生を直接指導および担当する。

IV 実習スケジュール

集合時間：実習第 1 日目，午前10時00分

集合場所：総合診療棟 4 階中央手術部受付（受付で原田秀樹准教授を呼んでいただく），希望
該当者はその後にペインクリニックあるいは緩和ケア病棟に移動。

第 1 週目	実習内容（AM）	指導者	実習内容（PM）
月曜日	オリエンテーション 麻酔科外来	田上	自己学習 病棟回診
火曜日	麻酔科外来	山田 田上	自己学習 病棟回診
水曜日	麻酔科外来 緩和ケア外来	山田 福重	透視下ブロック 病棟回診，自己学習
木曜日	麻酔科外来	山田 田上	自己学習 病棟回診
金曜日	麻酔科外来 緩和ケア外来	山田 福重	透視下ブロックまたは手術 自己学習，病棟回診

第2週目	実習内容（AM）	指導者	実習内容（PM）
月曜日	麻酔科外来	田上	自己学習 病棟廻診
火曜日	麻酔科外来	山田 田上	自己学習 病棟廻診
水曜日	麻酔科外来 緩和ケア外来	山田 福重	透視下ブロック 自己学習，病棟廻診
木曜日	麻酔科外来	山田 田上	自己学習，病棟廻診 総括の準備
金曜日	麻酔科外来 緩和ケア外来	山田 福重	総括の準備 症例発表

朝の回診

CCL 担当医とともに緩和ケア病棟での看護師の申し送りをスタッフの一員として聴取し，情報収集に努める。また麻酔科病棟患者の回診を行い，患者の状態把握に努める。患者の変化を治療と結果として評価する。

担当の症例を通じて，鎮痛管理（癌性疼痛に対する麻薬の投与方法と副作用に対する予防法について，硬膜外持続注入），循環・呼吸管理，輸血輸液管理を学習する。

神経ブロックの特殊性について学習する。

夕方の回診

担当医と共に受け持ち患者の状態を観察し，治療後の状態把握と問題点を評価し，CCL 指導医と検討する。→治療計画を再考する。

教授診察，准教授診察には同席し治療法について再度学習する。

V 評価法

第2週目の症例発表，総括を総合評価する。

両コース共通

I 一般目標

- 1) 問題点を理解し調査，発表，討議できる。
- 2) 公的書類に記載できる。

Ⅱ 行動目標

- 1) 症例検討会で期間中に一度症例提示する。
- 2) 麻酔表, 麻酔サマリー, カルタに記載する。記載のあと署名し MS (Medical Student) と書く。

外 科 学

Department of Surgery

科目責任者：赤 木 由 人（外科学 消化器・呼吸器・乳腺内分泌外科部門教授）

I. 何を学ぶか

実際に患者さんに接して、コミュニケーションスキルを身につけ、術前術後管理を含めた実際の外科診療について学ぶ。また、患者を中心とした医療スタッフ相互のチームワークや仕事内容を理解する。

II. 一般目標（GIO）

実地診療において必要な外科学の基本的知識（清潔操作，消毒法，ガウンテクニック，輸液法，呼吸・循環管理等）及び各臓器別疾患（消化器外科，心血管外科，呼吸器外科，乳腺外科，小児外科）を理解し研修する。

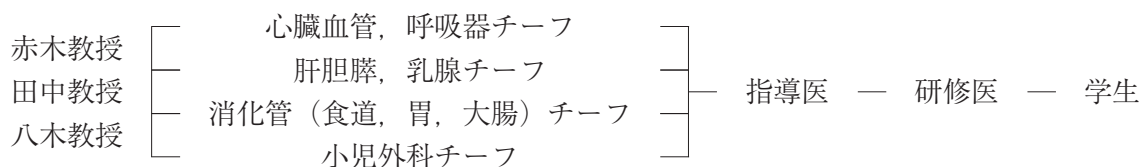
III. 行動目標（SBO）

外科研修医と同等にその診療グループの一員としての技術と知識の修得

- ① 術前後の患者の全身管理（呼吸，循環，創，ドレーン，輸液，栄養）を確実に実行できる。
- ② 各臓器の生理機能，病態生理，画像診断，解剖についての知識を習得する。
- ③ 各カンファランス，教授回診，抄読会などで発表ができる。
- ④ 患者や家族とコミュニケーションがうまくとれる。
- ⑤ 病棟における医師・看護師・スタッフと協力して診療に参加できる。
- ⑥ 基本的な外科的手技を行える。
- ⑦ チームの一員としてカルテの記載ができる。
- ⑧ 外来診療の内容を理解できる。

IV. 指導体制

1) 外科学クリニカルクラークシップ指導体制



2) 指導スタッフ

心臓血管外科 **呼吸器外科** (総合診療棟 5 階)

心臓血管外科：

田中 (教授), 明石 (教授), 廣松 (准教授), 有永 (講師), 澤田 (講師),
鬼塚 (講師), 飛永 (助教), 赤須_K (助教), 高瀬谷 (助教), 大塚 (助教),
庄嶋 (助教), 古野 (助教)

呼吸器外科：

高森 (臨床研修管理センター教授), 檜原 (助教), 西 (助教), 村上 (助教),
松本 (助教)

肝胆膵外科 (本館西棟11階)

肝胆膵外科：

奥田 (准教授), 堀内 (准教授), 安永 (講師), 久下 (講師), 石川 (講師),
川原 (助教), 酒井 (助教), 丸山 (助教), 後藤 (助教), 野村 (助教)

消化管外科 **乳腺外科** (本館西棟10階)

大腸外科：

赤木 (教授), 衣笠 (准教授), 岡 (助教), 溝部 (助教)

食道外科：

田中寿 (講師), 的野 (助教), 森 (助教)

胃外科：

赤木 (教授), 木崎 (助教), 磯邊 (助教)

乳腺外科：

唐 (准教授), 岩熊 (助教), 三島 (助教)

小児外科 (本館東棟 6 階)

小児外科：

八木 (教授), 田中_(芳) (医療安全管理部教授), 浅桐 (准教授), 深堀 (講師),
石井 (助教)

V. 実習スケジュール

1) 実習の選択方法

各病棟 (臓器別) をそれぞれ 1 クールとして 2 週間ずつ計 6 週間実習を行う。小児外科には肝胆膵外科・乳腺外科と消化管外科のときにグループの 1 人ずつ (合計 2 人) が 2 週間研修する。

※小児外科実習要項は別記

2) 実習内容

	Level I	Level II
実習が許可されるもの	<p>1. 診察 問診, 視診, 打診, 聴診, 触診, 直腸診</p> <p>2. 検査 血糖測定, 静脈採血, 検血, 電解質測定, 心電図検査, 心機能検査, 呼吸機能検査, 下肢 Doppler 検査, 以上の検査手技と結果解析</p> <p>3. 治療, 処置 静脈ルート確保, 創部やドレーン挿入部の消毒, 抜鉤, 抜糸, 各種ドレーン管理, 気道内吸引, 気道確保 (air way による), 手術における助手としての手技, カルテの記載</p>	<p>肛門鏡, 超音波検査, 動脈穿刺採血, 術後消化管造影, 瘻孔造影, 穿刺細胞診, 瘻孔造影, 穿刺細胞診, ICG 検査, ACT 測定, 胸腔 or 腹腔穿刺, 下肢静脈造影, 胆道造影</p> <p>胃管挿入, 導尿, バルーン留置, 皮内注射, 皮下注射, 筋肉注射, 静脈注射, 胸腔ドレーン抜去, 膿瘍の切開, 皮膚縫合</p>
介助または見学に留めるもの	<p>各種内視鏡検査, 血液クロスマッチ試験, 輸血, 各種チューブドレナージ術, 各種カテーテル挿入及び操作術 (CVC, 心カテなど), 気管内挿管, 除細動などの緊急救命措置, 検査, 注射薬, 内服薬の決定とオーダー, 医療器械の setting と管理, 患者家族への病状説明</p>	

3) 週間スケジュール

基本週間スケジュール

月	手術 (心血管, 肺, 肝胆膵)	総回診, 病棟実習
火	手術 (乳腺, 食道, 胃, 大腸, 肝胆膵)	病棟実習
水	手術 (心血管, 肺, 食道, 胃, 大腸)	病棟実習
木	手術 (心血管, 胃, 大腸, 肝胆膵)	病棟実習
金	手術 (心血管, 肺, 肝胆膵)	病棟実習

- ① 毎週の手術予定表を参考にし, 受持患者の手術の際は指導医と共に必ず手術実習を行う。
この際予定術式の解剖及び術式を予習しておくこと。
- ② 各病棟別のカンファランス及び抄読会は次頁に記すので必ず参加すること。
- ③ 担当となった受持患者のすべてを理解し, 回診及び術前, 術後の症例呈示は可能な状態となること。
- ④ 診療実習は基本的には回診, 手術実習, 病棟実習及び受持患者の検査によって一日が構成されている。学ぶべきことは沢山あり, 患者は言葉, 体すべてにおいて私たち医師に訴えている。積極的に患者から学ぶ姿勢が大切である。この一年が勝負を分けると心に誓おう。

【各病棟別週間予定】

〈外科5階〉

- ① 毎日7時30分より ICU 回診（教授）
- ② 教授回診（月：後任教授，火：田中教授）9時
- ③ 心臓血管グループカンファ（火）15時，（木）17時（病棟医長）
- ④ 心臓血管合同カンファ（木）16時
- ⑤ 呼吸器グループカンファ（水）17時（檜原助教）
- ⑥ 呼吸器術前検討会（金：総合診療棟4階）8時（高森教授）

〈西棟11階〉

- ① 抄読会（月：総合診療棟4階）8時
- ② 教授回診（月：赤木教授）9時（ICU，HCU）
- ③ 准教授回診（火木：准教授）13時30分
- ④ 肝胆膵グループカンファ（火）15時（安永講師）
- ⑤ 消化器術前検討会（金：総合診療棟4階）8時

〈西棟10階〉

- ① 抄読会（月：総合診療棟4階）8時
- ② 教授回診（月：赤木教授）9時
- ③ グループカンファ（月）
 - 1. 食 道：16時 （田中講師）
 - 2. 胃 ：16時30分 （木崎助教）
 - 3. 胃腸合同：17時30分 （衣笠准教授）
 - 4. 大 腸：（木）18時 （衣笠准教授）
 - 5. 乳腺内分泌グループカンファ（水）15時30分（唐准教授）
- ④ 消化器術前検討会（金：総合診療棟4階）8時

4）各臓器別の一般目標及び個別教育目標

I 消化管（食道，胃，大腸）

① 食道外科

【対象疾患】

食道癌，胃食道逆流症（食道裂孔ヘルニアを含む），食道アカラシア，腐蝕性食道炎，特発性食道破裂，食道良性腫瘍（平滑筋腫など）

【教育目標】

1. 食道疾患の主な検査の方法を理解し、結果を読影、解析できる。
食道造影、内視鏡、CT、食道内圧検査、食道内 PH
2. 食道疾患の診断のために、必要な検査を計画できる。
—外来及び入院時の問診、診察、術前検査計画—
3. 検査結果を解析して病状を把握し、治療法（手術適応）を決定できる。
4. 主な食道疾患の標準的治療法とくに手術法が述べられる。
5. 食道疾患特に食道癌の術前管理の概要が説明できる。
進行度診断、リスク判定、合併疾患の管理、食道通過障害（誤嚥性肺炎、栄養管理）に対する管理
6. 食道疾患、特に食道癌の術後管理と合併症の対策が立てられる。
呼吸管理、栄養管理、縫合不全、反回神経麻痺、誤嚥性肺炎など
7. 術前、術後補助療法の概要が説明できる。
8. SIRS（全身性炎症反応症候群）の概要が説明できる。
9. 感染対策について正しい知識を取得する。

② 胃外科

【対象疾患】

胃癌、胃 GIST、胃良性腫瘍、胃切除後症候群

【教育目標】

1. 胃における疾患の診断のために必要な検査計画を立てる。
2. 検査結果から適切な治療方針を立てる。（手術適応）
3. 術前のリスク判定と全身状態の把握。
4. 上部消化管の解剖、一般的な手術器具についての理解。
5. 胃疾患に対する標準的な治療法の理解：特に術式の選択。
6. 術後の全身状態の理解と実際の処置。
術後輸液、抗生剤投与、ドレーン管理、栄養管理 etc
7. 胃切除後の後遺症の理解とその治療。
8. 胃癌に有効な術前術後の補助療法の理解。
9. 術後合併症とその対策についての理解。
10. 消化器症状に対する適切な投与薬剤についての理解。
以上10項目を指導医、専修医と共に具体的に考え、実際の医療に参加し、理解することを到達目標とする。

③大腸外科

【教育目標】

1. 主訴や現病歴から検査計画を適切に計画できる。
2. 各種画像の読影ができる。
※良性，悪性腫瘍の鑑別 ※悪性腫瘍の病期，深達度診断
※炎症性腸疾患の病勢の程度など
3. 検査結果から，その病状を把握でき，手術適応が判断できる。
4. 疾患に対する基本的な手術術式が説明できる。
5. 従前管理のポイントが述べることができる。
※栄養 ※感染 ※イレウス ※肝障害 ※腎障害 ※糖尿病
※高血圧症 ※心疾患など
6. 一般的な術後管理と合併症について述べることができ，その対策を立てることができる。
※ドレナージ法 ※水分，電解質管理 ※循環管理，縫合不全 ※出血 ※創感染
7. 清潔と不潔の区別ができ，医療資源の分別ができる。

II 呼吸器外科

【対象疾患】

肺癌，縦隔腫瘍，気管支拡張症，肺梗塞，胸膜中皮腫，肺アスペルギローマ，過誤腫，膿胸，肺化膿症，硬化性血管腫，転移性肺腫瘍，気胸，肺動静脈瘻，肺結核症，非定型抗酸菌症，外傷

【教育目標】

呼吸器及び縦隔疾患の疫学，基本病態を理解し，診断，胸郭内の解剖，外科療法と手術適応，胸腔の特殊性と周術期管理を修得する。

1. 対象疾患の増加理由と検診の意義及び基本病態を説明できる。
2. 腫瘍性病変の画像診断と鑑別方法を説明できる。
3. 気管支鏡検査や CT ガイド下生検につき説明できる。
4. 肺癌の診断及び治療に必要な検査計画を立て，手術適応や術式（標準術式または縮小手術）選択について説明できる。
5. 術後胸腔ドレナージの意義及び抜管に至る経過を説明できる。
6. 周術期管理と術後胸部異常陰影を説明できる。
7. 先天性呼吸器疾患のうち外科的療法の対象となるものにつき説明できる。
8. 重症筋無力症の手術適応，術式並びに周術期管理について説明できる。
9. 内視鏡（気管支鏡）治療について説明できる。

10. 嚢胞性肺疾患の手術適応，治療法について説明できる。

Ⅲ 肝胆膵外科

【対象疾患】

原発性肝癌，転移性肝癌，脾機能亢進症，肝炎，肝硬変症，門脈圧亢進症，胆石症，胆道癌，嚢胞性膵疾患，膵良性腫瘍，膵癌，膵石症，先天性胆道拡張症

【教育目標】

1. 肝胆膵領域の主な検査を理解し，読影することができる。
—エコー，CT，血管造影，内視鏡，PTCD，ERCP など—
2. 診断及び手術に必要な術前検査を計画し病態を理解することができる。
—特に肝胆膵領域の特殊病態である肝疾患における肝炎，肝硬変，胆道疾患における閉塞性黄疸，膵疾患における糖尿病などの周術期管理—
3. 各疾患の標準的手術術式を理解し，説明できる。
4. 術後管理及び術後合併症
—輸液，抗生剤投与方法，ドレーンの管理，栄養管理などを理解し，合併症の予防と治療法を理解することができる—
5. 術後補助療法を理解し計画する事ができる。

Ⅳ 乳腺外科

【対象疾患】

乳癌，乳腺炎，乳腺症，線維腺腫，葉状腫瘍，乳管内乳頭腫

【教育目標】

乳腺，腋窩，頸部の解剖を理解し，乳腺疾患の病態，診断，手術適応，手術法，周術期管理を習得する。

1. 乳腺，腋窩，頸部の診察法を習得する。
2. 乳腺疾患の画像診断（マンモグラフィー，乳房エコー，乳管造影）を理解する。
3. 乳腺疾患に対する穿刺吸引細胞診，生検について説明できる。
4. 乳腺良性疾患に対する治療方針を理解する。
5. 乳癌に対する手術適応と手術術式を決定できる。
6. 乳癌術後の周術期管理及びリハビリを習得する。
7. 乳癌術後療法の選択，ホルモン療法，化学療法，放射線療法の適応を理解する。

Ⅴ 心血管外科

【対象疾患】

1. 先天性心疾患

心房中隔欠損症，心室中隔欠損症，ボタロー管開存症，肺動脈狭窄症
ファロー四徴症，大血管転位症，総肺静脈還流異常症，三尖弁閉鎖症

2. 後天性心疾患

心筋梗塞，狭心症，僧帽弁狭窄症，僧帽弁閉鎖不全症，大動脈弁狭窄症，大動脈弁閉鎖不全症，三尖弁閉鎖不全症，連合弁膜症，粘液腫

3. 胸，腹部大動脈瘤，解離性大動脈瘤

4. Marfan 症候群，大動脈炎症候群

5. 閉塞性動脈硬化症，閉塞性血栓性血管炎（バージャー病）

6. 下肢静脈瘤，深部静脈血栓症，リンパ浮腫

【教育目標】

実際に病歴をとり，診察を行い，診断にいたるまでに必要とした検査を理解する。また手術適応，手術方法及び術前，術後管理まで習得。

1. 疾患における主訴，現病歴を十分に理解する。

2. 心雑音，レントゲン写真，心臓カテーテル所見，冠動脈造影などの意義それぞれの結果を総合的に判断する知識をつける。

3. 手術適応及びその合併症について理解する。

4. 冠動脈バイパスの必要な部位，グラフト材料などを理解する。

5. 弁膜症手術の弁の種類とその特徴を理解する。

6. 動脈瘤の原因，形態を理解し，CT や血管造影が読影できる。

7. 静脈うっ滞やリンパ管疾患の症状や理学所見が理解できる。

8. 心臓，大血管手術時の体外循環（補助循環）を理解する。

9. 心臓手術後の循環呼吸管理及び人工弁，人工血管を使用した患者の注意点を理解する。

IV 評価法

総合評価：各フロアーの評価表や口頭試問の結果を総合して外科学講座の評価とする。

I 評価表

知識 ①医学的基礎知識

②要点を把握してのプレゼンテーション

③基本的専門用語の理解（英語略語）

技能 ④基本的手技の習得に対する熱意

⑤診察能力

⑥問題点抽出，把握

態度 ⑦患者，家族に対する態度

⑧一般的なマナー（時間，服装，挨拶）

⑨医療チームの協調性

⑩実習への積極性

以上の項目について評価をおこなう。判定は各臓器別診療チームのチーフに一任する。

II 口頭試問

各フロアー別に実習最後の週に行う（教授または准教授及び教育連絡主任）

外科学小児外科部門 (Pediatric Surgery)

I このクリニカルクラークシップで何を学ぶか。

小児外科は一般には15歳以下の年齢層（小児期）を対象とする外科である。小児期は新生児期（生後4週未満）、乳児期（生後1年未満）、幼児期（1～6歳未満）、学童期（6～12歳未満）、思春期（12歳以上）に分けられ、それぞれの年齢層において疾患構成のみならず肉体的にも精神的にも特殊性を有する。また、対象臓器は広範囲におよぶため、疾患単体にとらわれず小児の総合的な診療について学ぶ。

II 一般目標（GIO）

1. 小児期の年齢層別の肉体的・精神的特殊性を理解する。
2. 小児期の年齢層別の疾患的特殊性を理解する。
3. 小児の全身管理（呼吸・循環・体液）を理解する。
4. 小児診療（検査方法を含む）の注意点を理解する。
5. 患児の状態を総合的に考察する。
6. 医療スタッフとして患児やその家族と良好な人間関係を築く。

III 行動目標（SBO）

1. 時間を厳守し行動する。
2. 医療スタッフの一員としての誇りをもち、服装や言動に留意する。
3. 正確な問診と慎重な診察を行う。
4. 的確な病状把握と診断を行い、治療計画を立てる。
5. カンファランスにおいて的確なプレゼンテーションを行う。
6. 検査、手術に積極的に参加する。
7. 術前、術後管理の意味を理解し行動する。
8. 毎日の得られた所見や考えは全てカルテに記載する。
9. 上記3～8は常に主治医、指導医の指導のもとに行う。

Ⅳ 指導体制

指導責任者：八木 実（教授）

指導 医：田中芳明（医療安全管理部教授），浅桐公男（准教授），深堀 優（講師），
石井信二（助教），七種伸行（助教），橋詰直樹（助教），吉田 索（助教）

全ての実習は指導医，主治医，クリニカルクラークの三人一組で行う。

Ⅴ 実習スケジュール

曜 日		時 間					
		8：00	8：30	9：00	12：30	13：30	15：30
月曜		医局会	実習準備	教授回診 病棟実習		カンファランス	病棟実習,検査
	担当			八木,浅桐,深堀,石井,七種		八木,浅桐,深堀,石井	石井,七種,橋詰,吉田
火曜			実習準備	手術見学（病棟実習）		病棟実習,検査	病棟実習,検査,小講義
	担当			八木,田中(芳),浅桐,深堀		浅桐,深堀,石井,七種	石井,七種,橋詰,吉田
水曜			実習準備	手術見学（病棟/外来実習）		病棟実習,検査	病棟実習,検査
	担当			八木,深堀,石井,七種,橋詰		深堀,石井,七種,橋詰	石井,七種,橋詰
木曜			実習準備	手術見学（病棟実習）		病棟実習,検査	病棟実習,検査,小講義
	担当			浅桐,石井,七種,吉田		石井,七種,吉田	石井,七種,吉田
金曜			実習準備	手術見学（病棟実習）		病棟実習,検査	総括
	担当			八木,浅桐,深堀		深堀,橋詰,吉田	八木

実習は午前 8 時から開始とする。

第 1 週目の月曜日医局会後にオリエンテーションを行う。

第 2 週目の金曜日午後に総括を行う。

Ⅵ 小児外科における評価方法

小児外科では，

1. 一般目標の達成度
2. 行動目標の達成度
3. 総括時の評価 を総合して評価判定を行う。

脳 神 経 外 科 学

Neurosurgery

科目責任者 森 岡 基 浩（脳神経外科講座教授）

I このクリニカルクラークシップで何を学ぶか

この実習の目標は、医師にとって不可欠な脳神経外科領域の知識および技術の習得、さらにこれからの医師人生に役立つコミュニケーション能力や自己学習態度、プロフェッショナルリズムを学ぶことである。すなわち、来年には医師として職につく身であることを自覚し、患者さんにとって本当に“できる医師”になるためには医師国家試験に必要な知識はもちろんのこと、教科書的な知識以外に何が必要なのかを習得するため、より深く実践的な脳神経外科学を学んで欲しい。

II 一般目標（GIO）

- ① これまでに学んだ脳神経外科学に関連する各分野の知識を復習する。
- ② 実際の臨床の場で患者の問題から考えられる病態を総合的かつ論理的に判断して、必要な検査を行い診断を確定し、治療に結びつける。
- ③ 脳神経外科領域における専門知識および手技のノウハウを学び、可能なら実践してみる。
- ④ 医療チームの一員として責任感および使命感を持って行動し、患者・家族や医療スタッフと良好な人間関係を築く。

III 行動目標（SBO）

- ① 医学生としての誇りを持ち、相応しい身なり、態度、言動を身につける。
- ② 正確かつ的確な医療面接法や神経診察手技を習得する。
- ③ 一般的な各検査、さらに脳神経外科領域の代表的検査を理解する。
- ④ 診察内容を正確かつ分かりやすくカルテに記載する。
- ⑤ 問題リストを作成し、診療計画を立案する。
- ⑥ 脳神経外科領域の侵襲的・専門的検査を理解する。
- ⑦ 基本的外科的手技、さらに脳神経外科領域の専門的手術手技を理解する。
- ⑧ 基本的周術期管理、さらに脳神経外科領域の専門的周術期管理を理解する。
- ⑨ 同時期に実習している第1学年・第4学年・第5学年実習生を指導する。

IV 指導体制

- 指導者は、脳神経外科学講座および脳神経外科病棟スタッフの全員である。

- 実習中の CCL 学生は、担当指導医（研修医を想定している）のもとで共に医療行為を行う「副主治医・準医師（student-doctor）」として扱う。
- 同時期に実習中の他学年／学科の実習生の指導者としての役割も担う（「屋根瓦式の指導」を実践することで自己学習への動機付けとなることを期待する）。
- グループ毎に代表者（連絡係）を選任する。代表者は実習マネージャーである教育連絡主任と常に連携を保ち、実習を円滑に進めるように努める。

V 実習スケジュール

- 実習初日はカリキュラムブック持参および白衣着用の上、午前 8 時に脳神経外科カンファレンスルームに集合する。
- 初日のカンファレンス終了後にオリエンテーションを行う。
- 第 5 学年 CCL では主に 5 人全体で手術実習や検査見学などを行っていたが、第 6 学年では担当指導医のスケジュールに沿って行動を共にし、見学だけにとどまらない実践的な実習を予定している。
- 実習期間中に研修先として考慮している病院の見学などがある場合は、予め教育連絡主任へ相談すること。

① 病棟実習・手術実習

担当指導医の担当する症例は全て把握し、予定検査、予定手術、新患対応のみならず急患や急変などにも対応する。患者の病気ではなく患者本人について、一人の医師として自分が何をすべきか責任感と使命感を持って学ぶ。

② 講義

講義は第 5 学年 CCL を主な対象としているが、知識の整理のため、積極的な参加を勧める。講義は全て病棟カンファレンスルームで行い、内容など詳細はカンファレンスルームに別紙掲示する。

③ 総括

第二週目の最終日夕方に、脳神経外科医局にて「総括」を行う。

VI 評価法

実習期間の態度・学力など、担当主治医を中心に教育スタッフ全体で総合的に評価する。

定められた項目を履修できなかったものや評価の足りなかったものは、各学期末の休暇期間中に再履修を行い改めて評価する。

実習スケジュール

第1週

	7:50	9:00		13:30		16:00	17:00
月	カンファ ランス	オリエンテーション	病棟実習	スタッフミ ーティング	教授回診	午後カンファ ランス	
火	注)	手術実習 (終了後は病棟実習)					講義① 坂田清彦
水	カンファ ランス	手術実習 (終了後は病棟実習)					講義② 宮城知也
木	カンファ ランス	教授回診	病棟実習	血管内手術実習 (終了後は病棟実習)			講義④ 岡本右滋
金	カンファ ランス	手術実習 (終了後は病棟実習)			中間総括 森岡基浩	講義⑤ 服部剛典	

第2週

	7:50	9:00		13:30		16:00	17:00
月	カンファ ランス	手術実習 (終了後は病棟実習)		スタッフミ ーティング	教授回診	午後カンファ ランス	
火	注)	手術実習 (終了後は病棟実習)					講義⑥ 寺崎瑞彦
水	カンファ ランス	手術実習 (終了後は病棟実習)					講義⑦ 倉本晃一
木	カンファ ランス	教授回診	病棟実習	血管内手術実習 (終了後は病棟実習)			講義⑧ 折戸公彦
金	カンファ ランス	手術実習 (終了後は病棟実習)		総括 森岡基浩			

注)

火曜日は基本的にカンファレンスを行わない。(3連休の時を除く)

担当患者が手術であれば7:50前には来院し、8:00の搬入に付き添う。

担当患者の手術がない学生は8:30までには来院し、見学のため手術室へ向かう。

小 児 科 学

(Pediatrics)

科目責任者 後 任 教 授 (小児科学講座教授)

I 小児科クリニカル・クラークシップで何を学ぶか？

病気を持った子どもの診断から管理までの方法 (pediatric patient management) つまり健康問題解決方法を獲得する。更に, student-doctor としての態度, 習慣を学び, 自己学習, 相互学習の方法を理解する。

II 一般目標 (GIO)

- ① ヒトの成長発達確保の重要性を胎児期も含め理解する。
- ② ①に必要な知識, 技術, 態度の習得, 特に成長と発達に関する健康問題の同定と解決力の基本を習得する。
- ③ ①のために継続的に自己学習し, 評価能力を習得する。
- ④ ①を進歩させるため, それを追求し, 創造的態度と習慣を習得する。

小児医学の目的, 小児の特性—Child is not ‘mini-adult’.—を十分に理解した上で, 小児の健康問題を発見, 同定し, 心身両面からその解決, または予防を図ることが出来るようになる。

—TOTAL CARE—

III 行動目標 (SBO)

1. POS で成長・発達に関係のある問題の同定, 管理, 解決を促進出来る。

- 1 - 1. 基礎データを集める。(病歴, 診察, 検査から)
- 1 - 2. Sequence of Events を作る。
- 1 - 3. Problem を同定し (または煮詰め), リストを作る。
- 1 - 4. Planning をする。
- 1 - 5. 経過を問題点別に SOAP で記録する。

2. 小児の特殊性の理解。

- 2 - 1. 小児へのアプローチ, 診察方法が分かり, 実行出来る。
- 2 - 2. 成長・発達・栄養を評価出来る。(骨年齢を含む)
- 2 - 3. 小児検査データの解釈が出来る。
- 2 - 4. 輸液, 抗生物質や各種薬剤の薬用量, 投与形式, 注射の仕方, 適応を理解する。それらを理解することによって医原病を予防する。

3. トータルケアの実践。

3-1. 子どもの入院の心理的影響を理解し、予防法を実践出来る。

3-2. 慢性病の子どもの心理的ケアが出来る。

3-3. プロファイルをとらえ、エコロジカルに考えることが出来る。

3-4. 遊びと学習はなぜ大切かを理解し、受持児でそれを促進する。

3-5. 子どもの親子、友人、師弟関係がうまく行っているかどうかを確認し、その促進を行うことが出来る。

3-6. 患児に異常行動がないかどうかを確認し、あればその成因を突き止め対策を立てることが出来る。

4. プライマリケアの体験をする。

5. チーム医療の体験をする。

6. 救急医療の体験をする。

7. 予防医学とリハビリテーションの重要性を理解する。

8. 自己学習をすすめ、仲間同士教育への貢献をする。

9. 態度（責任感・人間関係・積極性・教育精神）を理解する。

第6 学年小児科クリニカル・クラークシップについて

目 的

第5 学年における病棟実習（CCS）を経験し、小児科的疾患を持つ患児およびその家族に対する診療・対応の基本を身につけた学生（第6 学年）が、積極的にチーム医療に参加して問題解決能力を養い、トータルケア・チーム医療などの臨床医学の実際を学ぶ機会であり、国家試験にも結びつき、且つ医師としての基本知識・技術を習得する卒前教育である。疾患の病態を理解するだけでなく、医師としての責任を自覚し、患児およびその家族に対して寛容な態度で接することの出来る人間形成の一環でもある。

実習内容

基本的に大学病院外来での実習となる。各分野の専門外来にて、より深く疾患の病態を理解することが出来る。

指導体制

各専門医の下に配属され、それぞれの専門医によって指導を行う。

指導者は小児科学講座スタッフの全員である。

評価方法

各科共通の評価方法を用いる。ただし評価者は、担当専門医および小児科第6 学年クラークシップ担当者が行う。

プライマリケア実習について

実習期間中の必須項目とはしていません。希望者はオリエンテーションの際に申し出て下さい。個別に受け入れの交渉を医局からします。また、長期休暇を利用したのプライマリケア実習もサポートできます。

第1. 2週共

時 曜	8:00	9:00	9:30	13:00	17:00
月	モーニングカンファランス (病院本館6階カンファランス室)	オリエンテーション 教育連絡主任	外来実習 循環器・神経・感染症・心身症・新生児	自己学習 レポート作成	
火	MC		外来実習 予防接種・内分泌・呼吸器・膠原病	自己学習 レポート作成	
水	MC		外来実習 消化器・代謝・神経・心身症	自己学習 レポート作成	
木	MC		外来実習 血液・呼吸器・新生児・神経	自己学習 レポート作成	
金	MC		外来実習 循環器・新生児・感染症・消化器	自己学習 レポート作成	

1) 8:00前に病院本館6階カンファランス室に集合。

* 4月の授業開始日は、学年オリエンテーション終了次第、臨床研究棟6階小児科医局に集合。

2) カンファランス終了後、オリエンテーションを行います。

3) オリエンテーションで外来実習担当医表を配布します。

産婦人科学

Obstetrics and Gynecology

科目責任者 牛 嶋 公 生 (産科婦人科学講座教授)

1. 心構えおよび学習目標

産婦人科はプライマリケアの一端を担う診療科である。すなわち将来他科を専攻しても、このクリニカルクラークシップで学習した産婦人科の手技、考え方が必要とされることを銘記すること。

本実習では、問題立脚型 (Problem-based) 思考に基づく自己志向 (Self-detected) な学習習慣の確立を目標とする。

一般目標 GIO (General Instructive Objectives)

5年生時に体験した知識、技能を整理し、産婦人科の診療の流れについて、症候を入り口として病歴聴取から最終診断にいたるプロセスを理解し、患者の臨床的問題を解決するために必要な基本的知識と基本的技能を身につける。国家試験に必ず出題される産婦人科領域のまとめを行う。

個別目標 SBO (Specific Behavioral Objectives)

－ 基本的知識、問題解決 －

高頻度疾患について、概念、診断、治療、予後を述べることができる。

－ 基本的臨床技能 －

- ① 産婦人科診療に必要な事項を含む問診ができる。
- ② 全身の系統的な診察を行い、主要な所見を正しく述べることができる。
- ③ 産婦人科的診察を見学または体験し、主要所見を正しく述べることができる。
(外診、内診、膣鏡診、直腸診、レオポルド触診法)
- ④ 基本的医療手技を見学または体験し、その意義を述べ、結果を適正に評価できる。
(注射法、導尿、創処、抜糸等)
- ⑤ 基本的治療法を見学、または体験し、その意義および適応を述べることができる。
(薬剤処方、輸液、食事療法、呼吸循環管理等)
- ⑥ 産婦人科検査法を見学または体験し、その意義を述べ、結果を適正に評価できる。
(不妊内分泌検査、細胞診、組織診、内視鏡、超音波断層法、分娩監視装置、羊水検査等)
- ⑦ 産婦人科治療法を見学または体験し、その適応を正しく理解し、その治療効果を正しく評価できる。

(産科, 婦人科手術, 薬物療法, 癌化学療法, 体外受精, ホルモン療法)

⑧ 妊娠, 産婦, 褥婦の診察を行い, 管理に必要な事項を述べることができる。

⑨ 新生児診察を見学, 体験し, 新生児の状態の評価を述べることができる。

2. 態度, 習慣

① 医療スタッフの一員としての身だしなみ, 態度, 言葉遣いをする事

② 診療チームの一員として適切に振舞い, 主治医, コメディカルスタッフと協調性をもって行動すること。患者及びその関係者に礼儀正しく接し, 意思の疎通を行うこと。

③ 病棟や外来で使用する最低限の医学用語は英語で覚えておくこと (別紙参照)

3. 学習方法

・産科, 婦人科病棟で合わせて2週間実習する。

・講義への出席や外来などで別行動になる場合は, 担当指導医へ連絡すること。

(黙って行かない)

・指導医以外の分娩や手術に入る場合はその主治医に前もって挨拶すること。

(黙って入らない)

・実習中に不明な点や緊急連絡, また病欠, 遅刻などの場合は各担当指導医又は教育連絡主任に連絡すること。

4. 行事予定

① 産科・婦人科共通

1) オリエンテーション (OR)

時間 第1週目第1日目 AM 8:30~

場所 産婦人科医局

内容 産科婦人科実習についてのオリエンテーション

実習初日にプレテストを行う。実習期間の間に疑問点を解決しておくこと。

2) 総括

時間 第2週目金曜日原則

時間や総括担当者の変更があれば通達する。

場所 産婦人科医局

3) CPC (病理婦人科カンファランス)

時間 原則毎月火曜日 PM 7:00 (日程はHR会で通達)

場所 病理学教室

内容 婦人科と病理学教室との症例検討会

4) 周産期症例検討会

時間 原則毎月水曜日 PM 7 : 00 (日程は HR 会で通達)

場所 共同カンファレンスルーム (臨床研究棟 2 F)

内容 産科で経験した症例についての検討会, 近隣の産婦人科医, 助産師も参加する

5) 3 年, 4 年講義

内容 知識の確認のために有用であるので, 積極的に出席する。

講義は予定が変更される場合があるので教育担当秘書に確認する。

但し特別講義 (他大学の教授による講義) は優先的に聴講すること。

8) 小講義

時間, 場所は未定。決定後教育連絡主任あるいは担当秘書より通達。

内容 2 週間の間に 4 分野の小講義を実施する。

② 婦人科

1) 教授回診

時間 毎週木曜日 AM 9 : 00

場所 病院本館東 5 階 (婦人科病棟)

2) カンファランス

時間 毎週木曜日 PM 5 : 00

場所 産婦人科医局

③ 産科

1) 教授回診

時間 毎週火曜日 AM 8 : 45

場所 病院本館西 5 階 (産科病棟)

内容 原則プレゼンテーションあり

2) カンファランス (必須)

時間 毎週月曜日 PM 4 : 30

場所 産婦人科医局

内容 原則プレゼンテーションなし

3) 外来見学 (希望)

時間 毎日 AM 9 : 00 ~ (火曜日は回診終了後)

場所 産科外来

内容 原則見学のみだができるだけ腹囲, 子宮底長の計測やレオポルドなどに参加する。

4) 分娩見学（希望）

5年生時に見学していない者は必須とする。

5. 注意事項

① 医行為の範囲

医学生を行う医行為の基準は別紙の通りであり、クリニカルクラークシップでは水準Ⅱまで行う。これらの医行為の実施に当たっては、患者さんの承諾を得た上で、指導医の指導、監視下におこなわれなければならない。

② その他の注意点

敷地内禁煙である。

医局図書は原則として医局で閲覧すること。医局外への持ち出しは禁止する。

学生控え室は整理整頓につとめる。

産科婦人科クリニカルクラクシッ Minimum Requirement

婦人科病棟

1. 受け持ち患者の内科的診察をして別紙に所見を記載する。
2. 創交その他の処置を体験し、処置内容を別紙に記載する。

周産期センター病棟もしくは外来

1. レオポルド触診を行い、胎位胎向、子宮筋のトーンスについて記載する。
2. 胎児心拍モニター装着を体験し、そのうちの10分間について評価する(コピーを貼付する)。
3. 超音波断層法を見学して、羊水、胎児、胎盤に関して得られた情報を記載する。心四腔断面像をスケッチする。
4. 見学した分娩例のパートグラムを作成する。
5. 正常新生児の理学的所見、各種反射を観察して所見を記載する。
6. 産褥子宮底を触診して記載する。

婦人科外来

1. 新患の予診をとり、外来診療録を完成させる。
2. 新患の診察を見学して、(診察医の)所見を記載する。
3. コルポスコープを見学して、所見を記載する。
4. 経膈超音波断層法を見学して、卵胞径、子宮内膜の厚さを記録する。

手術室

1. 麻酔下内診を行い、所見を記載する。
2. 体験した手術について手術記録を作成する。

受け持ち患者2名(産科1名、婦人科1名)について退院時総括を作成する。

産婦人科で頻用される英語表現

A	abortion	流産	F	fallopian tube	卵管
	abruption of the placenta	常位胎盤早期剥離		feeding,nursing	哺乳
	acardius	無心体		fetal heart rate (FHR)	胎児心拍数
	acceleration	一過性頻脈		fetal membrane	卵膜
	acrania	無頭蓋症		fetus	胎児
	adhesion	癒着		follicle(ovarian)	卵胞
	admission	入院		foramen ovale	卵円孔
	adnexa	付属器		functional bleeding	機能性出血
	adnexitis	付属器炎	G	gamete intrafallopian transfer (GIFT)	配偶子卵管内移植
	adenocarcinoma	腺癌		gastro-enteral (GI) tract	消化管
	amenorrhea	無月経		germ cell tumor	胚細胞腫瘍
	amniocentesis	羊水穿刺		gland	腺
	amnion	羊膜		glandular epithelium	腺上皮
	amniotic fluid	羊水		glucose-insulin (GI) therapy	GI 療法
	amniotic fluid embolism	羊水塞栓	H	gravid	経妊
	analgesia during labor	無痛分娩		gynecology	婦人科学
	anencephaly	無脳症		hematometra	子宮留血腫
	anomaly	奇形		hydatidiform mole	胞状奇胎
	anteflexed uterus	前屈子宮		hydrometra	子宮留水腫
	anteartum	分娩前		hydrocephalus	水頭症
	ascites	腹水		hydrosalpings	卵管溜水腫
	atonic bleeding	弛緩出血		hymen	処女膜
	atypical endometrial hyperplasia	子宮内膜異型増殖症		hysterectomy	子宮全摘術
B	augmentation (of labor pains)	(陣痛) 促進		hypermenorrhea	過多月経
	baseline	基線	I	immunotherapy	免疫療法
	benign	良性の		incubator	保育器
	biopsy	生検		induction(of labor pains)	誘発
	borderline malignancy	境界悪性		inflammation	炎症
	breach presentation (Beckenendlage)	骨盤位		infertility	不育症
C	Brenner tumor	ブレンナー腫瘍		interlocking collision	懸鉤
	cancer, carcinoma	癌		intrapartum	分娩中
	carcinoma in situ (CIS)	上皮内癌		invasion	浸潤
	cardiotocogram (CTG)	胎児心拍陣痛図		in vitro fertilization (IVF)	人工授精
	cephalic presentation	頭位		ischial spine, spine of ischium	坐骨棘
	cervical cerclage (cervical)	頸管縫縮術	J		
	cervical	頸部		keratinizing	角化型
	cervicitis	頸管炎		knee-chest position	膝胸位 (胸膝位)
	cesarean delivery	帝王切開分娩	L	labor pain	陣痛
	cesarean section	帝王切開		laceration (cervical)	裂傷
	chemotherapy	化学療法		laparoscopy	腹腔鏡手術
	chest X-ray	胸写		laparotomy	開腹手術
	chorion	絨毛膜		laser vaporization	レーザー蒸散術
	clear cell adenocarcinoma	明細胞腺癌		leiomyoma	平滑筋腫
	clinical stage	臨床進行期		lesion	病変
	coitus	性交		last menstrual period	最終月経
	colposcopy	コルポスコピー		late deceleration	遅発一過性徐脈
	conization (cervical)	子宮頸部円錐切除術	M	lochia	悪露
	consistency (cervical)	頸管の硬さ		lymph node	リンパ節
	corpus (uterine)	子宮体部		malignancy	悪性
	cryosurgery	凍結療法		marginal (placenta previa)	辺縁前置胎盤
	cul-de-sac	ダグラス窩		mass	腫瘍
	cyst	嚢胞		meningocele	髄膜瘤
	cystocele	膀胱陰脱		menopause	閉経
	cystoscopy	膀胱鏡		menses period	月経
D	deceleration	一過性徐脈		menstrual	月経の
	decidua	脱落膜		menstrual cycle	月経周期
	delivery, labor	分娩		metastasis	転移
	descensus of the uterus	子宮下垂		microinvasion	微小浸潤
	dilatation	頸管開大		microsurgical epididymal sperm aspiration (MESA)	精巢上体精子回収法
	discharge	帯下		missed abortion	稽留流産
	discharge	退院		mucinous	粘液性
	Douglas (rectouterus) pouch	直腸子宮窩		mucinous adenocarcinoma	粘液性腺癌
	dysmenorrhea	月経困難症		myomectomy	子宮筋腫核出術
	dysplasia	異形性	N	myometrium	子宮筋層
	dysplastic	異形な		neoplasm	新生物
	early deceleration	早発一過性徐脈		non-keratinizing	非角化型
E	eclampsia	子癇		nulligravidity	未妊
	ectopic pregnancy	異所性 (子宮外) 妊娠		nulliparity	未産
	effacement	展退度	O	obstetrics	産科学
	embryo transfer (ET)	胚移植		obstruction	閉鎖
	endometrial hyperplasia	子宮内膜増殖症		oligohydramnios	羊水過少
	endometrioid adenocarcinoma	類内膜腺癌		omentum	大網
	endometriosis	子宮内膜症		onset of labor	分娩開始 (陣痛発来)
	endometritis	子宮内膜炎		operation	手術
	endometrium	子宮体部内膜		osteogenesis imperfecta	骨形成不全
	episiotomy	会陰切開		outpatient	外来
	expulsion	娩出		ovarian dysfunction	卵巢機能不全
	external cephalic version	外回転術		ovary	卵巢

産婦人科で頻用される英語表現

P	para partogram partial (placenta previa) pelvic examination pelvis perineum peritoneum placenta placenta previa pleural effusion polyhydramnios portio (cervical) position postpartum preeclampsia pregnancy preimplantation diagnosis of embryo prolonged deceleration prolapse of the uterus premature delivery premature rupture of membrane (PROM) premenstrual syndrome (PMS) proctoscopy prognosis prolapse of the uterus pyometra puerperium	経産 分娩経過図 部分前置胎盤 内診 骨盤 会陰部 腹膜 胎盤 前置胎盤 胸水 羊水過多 子宮腔部 子宮口位置 分娩後 妊娠高血圧症 妊娠 着床前受精卵診断 遷延一過性徐脈 子宮脱 早産 前期破水 月経前症候群 直腸鏡 予後 子宮脱 子宮留膿腫 産褥	Ahlfield 徴候 Apgar スコア Arantius 静脈管 Aria-Stella 反応 Asherman 症候群 Bandl 収縮輪 Bartholin 腺 Beecham 分類 Bishop スコア Botallo 動脈管 Brachet 手技 Brandt-Andrew 胎盤娩出法 Crede 胎盤圧出法 Dandy-Walker 奇形 De Lee 産科鉗子 Doderlein 桿菌 Douglas 窩 Down 症候群 Dubowitz 成熟判定法 Duncan 様式 Edward 症候群 Erb 麻痺 Friedman 子宮開大曲線 Graaf 卵胞 Guthmann 骨盤側面撮影法 Guthrie 法 Hegar 頸管拡張器 Hellin の法則 Hicks-Braxton 徴候 Hodge 骨盤平行平面区分法 Huhner 試験 Kaufmann 療法 Kallmann 症候群 Klinefelter 症候群 Kristeller 胎児圧出法 Krukenberg 腫瘍 Kupfermann 更年期指数 Leopold 手技 Manchester 手術 Martius 坐位骨盤撮影法 McDonald 手術 Meigs 症候群 Miller-Kurzkopf 試験 Montevideo 単位 Montgomery 腺 Moro 反射 Muller 管 Naboth 卵 Naegle 骨盤 Naegle 分娩予定日概算法 Noonan 症候群 岡林手術 荻野説 Papanicolaou クラス分類 Perez 反射 Pfannenstiel 切開法 Piskacek 徴候 Porro 手術 Potter 症候群 Rokitansky-Kuster-Hauser 症候群 Rubin 法 Schnitzler 転移 Schultze 様式 Seitz 法 Sertoli-Leydig 細胞種 Sheehan 症候群 Shirodkar 手術 Silverman スコア Simpson 徴候 Skene 管 Strassmann 手術 Strassmann 徴候 Sturmdorf 手術 TORCH 症候群 Turner 症候群 Veit-Smellie 牽出術 Virchow 転移 Wharton 膠質 Wolff 管
Q	quadruplet	要胎 (四胎)	
R	radical hysterectomy radiotherapy rectal examination rectocele recurrence retroflexed uterus	広汎子宮全摘術 放射線療法 直腸診 直腸脱 再発 後屈子宮	
S	sacrum salpingo-oophorectomy salpingitis sarcoma serous serous adenocarcinoma shoulder dystocia singleton smear test solid squamous cell carcinoma squamous epithelium station (SP) sterility stuck twin surgical stage	仙骨 付属器切除術 卵管炎 肉腫 漿液性 漿液性腺癌 肩甲難産 単胎 細胞診 充実性 扁平上皮癌 扁平上皮 児頭位置 (先進部の高さ) 不妊症	
T	term delivery terminal stage threatened premature delivery tocolysis (tocolytic) agents torsion of pedicle totalis (placenta previa) triplet trisomy tubal fimbriae tumor twin	正期産 末期 切迫早産 子宮収縮抑制薬 茎捻転 全前置胎盤 品胎 トリソミー 卵管采 腫瘍 双胎	
U	ultrasonic tomography umbilical cord urography uterine uterine contraction uterus	超音波断層法 臍帯 尿路造影法 子宮の 子宮収縮 子宮	
V	vagina vaginal delivery vaginitis variability variable deceleration vertical infection vulva vulvitis	腔 経腔分娩 腔炎 基線細変動 変動一過性徐脈 母子感染 外陰部 外陰炎	
W			
X			
Y	yolk sac	卵黄囊	
Z			

産婦人科で頻用される英語表現

AC	abdominal circumference	腹囲周囲長	
AFD	appropriate for date		
APS	antiphospholipid antibody syndrome	抗リン脂質抗体症候群	
BBT	basal body temperature	基礎体温	
BPD	biparietal diameter	児頭大横径	
BPD	bronchopulmonary dysplasia	気管支肺異形成症	
BPS	biophysical profile scoring		
CIS	carcinoma in situ	上皮内癌	
CRS	congenital rubella syndrome	先天性風疹症候群	
CRL	crown rump length	頭殿長	
CPD	cephalopelvic disproportion	児頭骨盤不均衡	
CTG	cardiotocogram	胎児心拍数陣痛図	
CST	contraction stress test		
CMV	cytomegalovirus	サイトメガロウイルス	
CHD	congenital heart disease	先天性心疾患	
CAM	chorioamnionitis	絨毛膜羊膜炎	
CP	cerebral palsy	脳性麻痺	
D&C	dilatation and curettage	子宮内容除去術	
DHEA	dehydroepiandrosterone		
DD	dichorionic diamniotic	2 絨毛膜 2 羊膜	
ECMO	extracorporeal membrane oxygenation	体外膜型人工肺	
EF(B)W	estimated fetal (body) weight	推定胎児体重	
ET	embryo transfer	胚移植	
FL	femur length	大腿骨長	
FGR	fetal growth restriction		
FBM	fetal breathing movement	胎児呼吸様運動	
FHB(M)	fetal heart beat (movement)	胎児心拍	
FM	fetal movement	胎動	
FSH	follicle stimulation hormone		
GBS	group B streptococcus	B 群溶連菌	
G-CSF	granulocyte colony stimulating factor	顆粒球コロニー刺激因子	<i>streptococcus agalactiae</i>
GS	gestational sac	胎嚢	
GIFT	gamete intrafallopian transfer		
GnRH	gonadotropin releasing hormone		
HBIG	HBs immunoglobulin		
hCG	human chorionic gonadotropin		
hMG	human menopausal gonadotropin		
hPL	human placental lactogen		
HPV	human papillomavirus		
HRT	hormone replacement therapy		
HSG	hysterosalpingography		
ICSI	intracytoplasmic sperm injection	卵細胞質内精子注入法	
IDM	infant of the diabetic mother		
IPPB(V)	intermittent positive pressure breathing (ventilation)	間欠的陽圧呼吸法（換気法）	
IRDS	idiopathic respiratory distress syndrome	突発性呼吸窮迫症候群	
IUD	intrauterine contraceptive device	子宮内避妊具	
IUFD	intrauterine fetal death	子宮内胎児死亡	
IVF	in vitro fertilization	体外受精	
IVH	intraventricular hemorrhage	脳室内出血	
LFD	large for date, light for date		
LBWI	low birth weight infant	低出生体重児	
LMP	last menses period	最終月経	
MAS	meconium aspiration syndrome	胎便吸引症候群	
MCA	middle cerebral artery	中大脳動脈	
M-CSF	macrophage colony-stimulating factor		
MD	monochorionic diamniotic	1 絨毛膜 2 羊膜	
NST	non stress test		
NRFS	non reassuring fetal status		
OC	oral contraceptives	経口避妊薬	
OCT	oxytocin challenge test		
OHSS	ovarian hyperstimulation syndrome	卵巣過剰刺激症候群	
OI	osteogenesis imperfecta	骨形成不全	
PCO	polycystic ovary	多嚢胞卵巣	
PDA	patent ductus arteriosus	動脈管開存	
PID	pelvic inflammatory disease	骨盤内炎症性疾患	
PIH	pregnancy induced hypertension	妊娠高血圧症候群	
PRL	prolactin	プロラクチン	
PROM	premature rupture of the membranes	前期破水	
RFS	reassuring fetal status		
STD	sexually transmitted disease	性感染症	
SFD	small for date		
TAH (ATH)	trans abdominal hysterectomy	腹式単純子宮全摘術	
TVH (VTH)	trans vaginal hysterectomy	腔式単純子宮全摘	
TTTS	twin-to-twin transfusion syndrome	双胎間輸血症候群	
TOLAC	trial of labor after cesarean section	帝王切開後試験経陰分娩	
UC	uterine contraction	子宮収縮	
VBAC	vaginal birth after cesarean section	帝王切開後経陰分娩	
VE	vacuum extraction delivery	吸引分娩	
VLBW	very low birth weight infant	極低出生体重児	

神 經 精 神 医 学

Neuropsychiatry

科目責任者 内 村 直 尚（神経精神医学講座教授）

1. 一般目標（GIO）

医療行為で最も重要なことは、『出会い』である。医学における『出会い』とは、外来等における診察すなわち『問診』である。この『問診』が医療において如何に大切か胆に命じなければならない。このため、当科では、特にこの点を重視し、基本的なことから親切丁寧にしっかり指導・教育したいと考えている。また、現代社会は多様なストレスに充ちた環境となっており、今後、さらにストレスに起因した精神科領域の疾患が増加するものと思われる。しかし、これらの患者さんが最初から精神神経科を受診することは少ない。その多くは、身体症状を主訴としており、それが真に身体的なものか、精神的なものかの見極めが極めて重要となってくる。さらに、臨床家を志す者はすべからず、単に身体疾患を薬物的、手技的に治療するだけでなく、心のケアもしっかり施すことが要請されている。このような態度・技法を身につけたい方には、是非、当科での実習をお勧めしたい。

なお、5年生の実習と6年生の実習を比較すると、講義の時間が少なく、また受け入れグループ人数も少ない。これは、より主体的に担当患者の診療に携わってもらうためである。原則として毎日担当患者と会って話すことが、精神神経科実習では義務と考えてもらいたい。何よりもこれが大事である。

2. 1 行動目標

- (1) 精神神経科の外来や病棟での診察、さらにはデイケアやリエゾン活動に参加し、主な精神疾患の診断や治療、さらには社会復帰およびリエゾン活動の実際を体験する。
- (2) 患者とのコミュニケーションのとり方、患者心理の理解の仕方、不安や不満などへの対応の仕方を身につける。

2. 2 到達目標

精神医学上のさまざまな問題を解決できるようになるために必要とされる基本的な到達目標を以下に掲げる。

- (1) 患者さんの『不安や抑うつ』等の心理状態を理解するための問診、診察の仕方を身につける。
- (2) 精神疾患の診断・鑑別診断に必要な症状、徴候を把握・理解し、各種検査結果を解釈・説

明することができる。

- (3) 精神疾患の治療方針をたてることができる。治療に伴う副作用、随伴症状について説明できる。
- (4) 患者さんを取り巻く家族・社会環境を十分理解し、社会復帰に必要な問題点を理解、説明することができる。
- (5) 脳波（睡眠賦活、睡眠ポリグラフ検査、ビデオ脳波同時記録など）、CT、MRI、SPECTなどの検査や心理テストを実習し、その結果を解釈できる。
- (6) デイケア、病棟作業療法やリエゾンコンサルテーションの実習を行い、その意義を説明できる。

3. 指導体制 受け入れグループ人数

- (1) 受け入れグループ人数 1 グループ 2 人
- (2) 指導体制

：病棟の指導体制

病棟医長→副病棟医長→指導医（4名程度）→後期研修医（6名程度）→前期研修医（3名程度）→6年生CCS、5年生CCS。病棟では、病棟医長の指示に従い、担当患者を紹介してもらう。その後は指導医や研修医の指導を受けて実習する。

：外来においては、外来医長・外来副医長が、デイケアにおいては、デイケア医長・デイケア副医長が指導する。

：指導者の不在時には、各々のレベルにおいて代理指導者があたる。

：指導者は、神経精神医学講座および精神神経科病棟スタッフの全員である。

4. 医療水準

- (1) 水準1：指導医の指導・監視のもとに実施が許容される

：診 察－問診、全身の視診、体重・血圧・脈測定

：検 査－生理学的検査（脳波）、採血（静脈：末梢）

：治 療－看護的業務（体位変換、移送）、処置（消毒、導尿、浣腸）

作業療法の介助、心理教育・SSTの介助

：その他－カルテの記載（必ず、名前と学生医*CCS6*のサインをする）

- (2) 水準2：状況によって指導医の指導・監視のもとに実施が許容される

：検 査－採血（動脈：末梢）

：注 射－皮下、筋肉、静脈（末梢）

：その他－患者への病状の説明

- (3) 水準3：原則として指導医の実施の介助または見学にとどめる

- ：検 査－知能テスト，心理テスト
- ：治 療－精神療法，家族への病状説明

5. スケジュール

日程の詳細は第一週の初め（原則として月曜）に医局にてオリエンテーションを行い説明する。
出席が義務とされるミーティングは以下のとおり。

病棟：退院カンファランス（火曜 8 時～），全体ミーティング（火曜11時～），
入院カンファランス（金曜 8 時～），教授回診（金曜，入院カンファランス後）

医局：集談会（金曜17時～），中間総括（不定期），総括（第二週金曜午後）

病棟実習に加え，外来実習，リエゾン実習，デイケア実習が適宜組み合わせられる。また，医学部学生（下級学年）の指導にあたってもらうこともある。

（実習内容）

- (1) 病 棟：一人の研修医につき，主治医として受け持っている 1～2 名の入院患者さんについて，心理テストや脳波，脳画像などの検査，さらには，入退院のまとめ等を含め実践的診療に参加する。加えて，入院時から学生医師として可能な範囲で治療にも参加する。また，正・副病棟医長，指導医，看護師，作業療法士，精神保健福祉士を含めたチーム医療を体験・学習する。
- (2) 外 来：曜日を決め問診（予診）を行い，診断，鑑別診断，さらには治療方法等を検討し，指導医等の陪診につく。
- (3) デイケア：デイケア担当医と共に患者さんの精神科リハビリテーションを体験・学習する。
- (4) リエゾン：金曜の午後，指導医と共にリエゾン活動に参加し，ICU 症候群やターミナルケア等の実習を行う。
- (5) 大学以外の総合病院等の見学および実習も可能であれば行う。

6年生 精神神経科クリニカルクラークシップ

期 間 (月 日 ～ 月 日) クリクラ担当

実習者 ()

第1週目

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8 : 00	オリエンテーション	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習 中間総括
9 : 00					
12 : 00					
17 : 00	病棟実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	

第2週目

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8 : 00 9 : 00 12 : 00	病棟実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習 総括12時～(医局)
17 : 00	病棟実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	外来／病棟 実習	

*鍵を医局から借り、最終日17時までに返却のこと。鍵は取り扱いを厳重に。

*本用紙は医局・病棟・外来にも渡し、予定を確認する

6. 評価法

- (1) 病棟，外来，デイケア，リエゾンにおける，研修医，指導医責任者がそれぞれの到達目標にそって，共通の評価法を使い評価する。
- (2) 入退院に関った患者さんなどについて，発表してもらうとともに，治療内容を含めたレポートを提出してもらう。

放射線医学

Radiology

科目責任者 安 陪 等 思（放射線医学講座教授）

1. 放射線科クリニカルクラークシップでの目標（GIO）

- ① 臨床検査のなかで最も重要な位置を占める画像診断（単純撮影，各種造影検査，CT・MRI，超音波検査，核医学など）について検査の進め方，読影・判定の仕方，考え方を修得する。
- ② 放射線治療についてのその適応，治療法，実際の治療手技を理解する。
- ③ Student doctor としての態度（責任感，人間関係，積極性，身なり）や習慣を身につける。
- ④ 後述するように当科の研修では実際に病棟で患者の副主治医となるので基本的病棟業務から患者管理まで医師としての基本手技や態度を修得する。

2. 個別的行動目標（SBO）

- ① 悪性腫瘍患者の検査の組立・治療法の選択・毎日の管理ができるようになる。
- ② 胸部単純撮影・腹部単純撮影の実際の撮影法と読影およびその所見に応じた施行すべき検査や治療を組み立てることができる。
- ③ 消化管造影検査にて正常像を正しく理解する。上部消化管造影のルーチン検査が実際にある程度できるようになる。内視鏡検査時の注意すべき事項を言える。
- ④ 実際に超音波検査を行い，正常な各種臓器を描出できる。実際の病変をある程度描出できる。超音波検査を用いた穿刺法について理解する。（生検，腹腔穿刺など）
- ⑤ 血管造影検査の目的，合併症，禁忌について理解する。実際の血管造影の際に注意すべき事項につき理解する。動脈穿刺および安全かつ確実な止血ができるようになる。
- ⑥ 放射線治療中の患者管理ができる。実際の放射線治療の位置決めをある程度できるようになる。
- ⑦ 外来（呼吸器病センター，放射線治療外来）にて患者さんの主訴に対しての検査の組立，診断・治療の計画ができるようになる。
- ⑧ CT・MRI において正常解剖が理解できる。検査結果をレポートにまとめることができ，特に受持ち患者の実際の読影ができる。
- ⑨ 各疾患において用いられる放射性医薬品を理解できる。核医学検査の画像を読影できる。

※ ③～⑨については下記のコースを選択した場合の目標。

3. 実施要項

基本的に2週間病棟にて数名の患者を受け持つ。(主治医と密着し、副主治医として主治医とともに患者の診断・治療にあたる。)

- ・毎日の検査、診察を行う。検査データには必ず目を通し、主治医とともにその解釈を行い、それに応じた対応(検査・治療)を行う。
- ・受持ち患者の検査や治療には必ず立ち合い、可能であれば指導医のもとで実際に行う。
- ・主治医には必ず病棟指導医が付くので主治医とともに解決できない点、疑問点があれば指導医に相談する。

上記の病棟実習以外に1週間ずつ下記のうちから2コースを選択する。

各コース

1) 消化器病センター主体のコース

上部・下部消化管造影検査、上部消化管内視鏡検査、大腸内視鏡検査などの臨床実習。指導医のもと実際に手技を行う。

2) 超音波検査主体のコース

指導医とともに実際に超音波検査を行う。

3) 血管造影主体のコース

実際に術衣に着替えて血管造影の補助を行う。

穿刺、止血、短時間のカテーテル操作を行う。

4) 放射線治療センター主体のコース

実際に患者の診察や位置決めを行う。

5) 外来主体のコース

曜日によって治療外来、呼吸器センターの陪診につき、診察・検査の組立てを行い、その結果を解釈する。

6) CT・MRI 読影主体のコース

CT・MRI 室にて指導医のもと実際に読影し、レポート作成を行う。

7) 核医学検査主体のコース

指導医のもと実際に読影し、レポート作成を行う。

4. カリキュラム

一週間のうち（月～金）3日間の午前中は研修医とともに病棟医として受持ち患者の診察，診療にあたる。夕方には主治医，指導医とともに受持ち患者の回診を行う。残りは自分が選択したコースにて研修する。

毎週金曜日に医局の勤務表が作成されるので，その中で自分の研修する場所を確認すること。（勤務表のなかに学生の名前も入れる。ただし，最初の週は月～水曜までは病棟が主体となる。）患者の受持ちは病棟医長が適宜行う。

5. 評価法

総括にて評価を行う。受持ち主治医（研修医），病棟指導医，各コースの指導医，主任教授が各々評価する。

評価項目は医学知識と応用能力，技能の習熟度，態度（一般的なマナー，服装，挨拶，患者とその家族・病院職員に対する態度など），総合評価とする。

特に，一般的マナー，服装，挨拶，患者とその家族，病院職員，主治医，指導医などに対する態度不良，無届けの欠席，遅刻などが見られる場合には当科での研修を中止する場合もあるので注意すること。

6. オリエンテーション

研修初日の月曜日（休日の場合は翌日），午前8時15分より医局にて安陪教授と当科6年クラークシップ担当者がオリエンテーションを行うので遅刻しないように集合のこと。

7. 当科での医療行為

水準Ⅰ

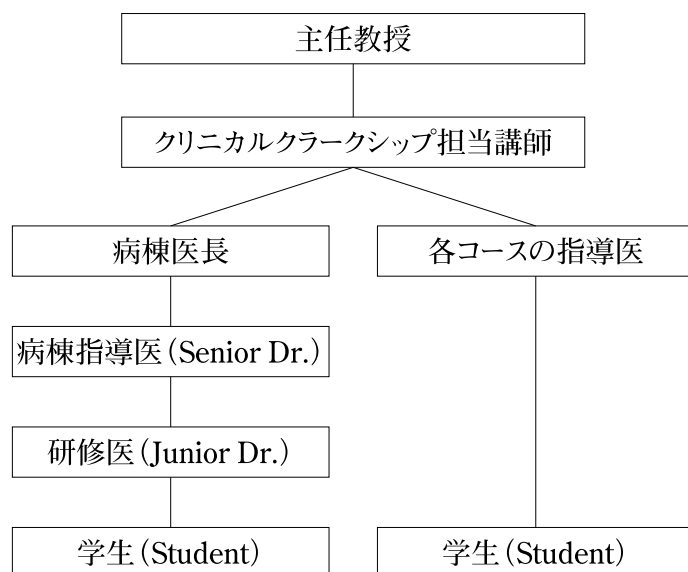
1. 患者の理学診察（視診，聴診，触診など）
2. 静脈採血
3. 超音波検査
4. 各種画像の読影レポート作成
5. カルテ記載

水準Ⅱ

6. 上部消化管造影
7. 血管造影検査の補助（短時間のカテーテル操作，止血など）

8. 指導体制

下図のごとくとする。



9. 病棟および各選択コースでのスケジュール・その他

病棟の日には遅くとも午前 8 時 30 分までに病棟に着き、その日の病棟医（研修医）とともに注射の補助、採血、処置、診察にあたる（午前中）。午後は各選択コースにて研修する。

各選択コースにて午前中から研修する場合も午前 8 時 30 分までに各選択コースで研修が行われる場所（例：消化器病センター超音波検査室など）に到着すること。

病棟医の日、午前中から選択コース研修の日ともに選択コースの業務終了後、病棟に戻り受持ち患者の診察、主治医（研修医）との回診を行う。回診終了後受持ち患者のその日のまとめ・カルテ記載など、主治医（研修医）・指導医とともにに行い、終了後帰宅可とする。

毎週、病棟カンファランス（火曜午後 6 時から）、教授回診時プレラウンドカンファランス（木曜午前 9 時前後）が行われるので、主治医・指導医と相談の上、必要に応じて受持ち患者のプレゼンテーションを行うこと。

毎週木曜日は午前 8 時より医局にて抄読会や学会予演会が行われるので、遅れないように医局集合のこと。

各種研究会には必ず出席のこと。（CT・MRI 研究会、筑後地区レントゲンアーベントなど）

歯科口腔医療センター

Dental and Oral Medical Center

科目責任者 楠 川 仁 悟（歯科口腔医療センター教授）

I. このクリニカルクラークシップで何を学ぶか

口腔は、消化器、呼吸器、発音器官、感覚器として、その機能は高度かつ繊細で多岐にわたっており、この部の形態異常や機能障害はQOLを著しく悪化させる。このクリニカルクラークシップでは、口腔の構造や生理、そして機能を理解し、機能障害をきたす原因を探り、口腔疾患の診療を通じて検査、診断、治療について学ぶ。さらに口腔の健康管理を実践し、これを通じて自らの健康への意識を高める。

II. 一般目標（GIO）

- ① 歯科口腔疾患の診療を通じて口腔の生理・機能と病態を理解する
- ② 全身疾患や生活習慣と口腔の関連を理解する
- ③ 口腔ケアを通じて健康への関心を高め実践する
- ④ 病棟や外来での業務を通じて基本的手技や態度を修得する

III. 行動目標（SBO）

- ① 問診を通じて患者の訴えを理解し、診断や治療に必要な情報を聴取し、カルテに記載できる
- ② 口腔の視診や触診など基本的な診査や検査を行いカルテに記載できる
- ③ 画像検査にて正常像を正しく理解し、読影できる
- ④ 咬合、咀嚼状態の診査、分析を行うことができる
- ⑤ 抜歯をはじめとした外来手術の補助・見学を通じて、治療内容や侵襲を理解する
- ⑥ 外来や病棟で担当した疾患についての基本知識や問題点について自己学習できる
- ⑦ 口腔衛生状態を正しく評価し、口腔ケアを実践できる

IV. 指導体制

CC学生 —— 外来担当医 —— 外来医長・外来診察医

CC学生 —— 病棟担当医 —— 病棟主治医 —— 病棟医長 --- 指導医

V. 実習スケジュール

実習初日は8：30より医局にてオリエンテーションを行う。

時 曜		8:15	9:00	12:30	13:30	16:00
月		外来実習 手術見学・補助			症例検討 手術見学・補助	
	担当	楠川			岩本, 武富	
火		病棟実習			外来実習	
	担当	武富			古場（朗）, 田上	
水	病棟実習				手術見学・補助	
	楠川, 武富				武富	
木		外来実習 症例検討			相互実習（外来）	
	担当	田上			古場（朗）, 田上	
金		手術見学・補助			外来実習 病棟実習 手術見学・補助	総括 （医局）
	担当	岩本, 武富			古場（朗）, 田上	楠川

VI. 評価法

評価表を用いる。

担当医，外来医長，病棟医長，指導医（講師，准教授，教授）で各々評価する。

評価項目は，知識，技能，態度（一般的マナー，服装，挨拶，患者と家族，スタッフに対する態度，協調性，積極性）について行う。

学 外 施 設 実 習

聖マリア病院

科目責任者 聖マリア病院 病院長

1. 行動目標（SBO）

実践的な臨床技能を習得するために、医療チームの一員として診療に参加する。

2. 実習内容

医行為の範囲は、指導医の指導・監督のもとに実施が許される医行為（水準Ⅰ）の範囲内で侵襲性がないものに限り実習を行う。

3. 評価方法

クリニカル・クラークシップ評価シートを用いて評価を行う。

4. 実習を行う診療科

受入可能診療科は別紙

5. 実習受け入れ人数

1名（1週間につき）各科受入人数は別紙一覧表

6. 実習初日の学生の集合場所・時間

聖マリア病院 医師臨床・教育本部 8:30

7. 連絡事項

自家用車での通院は駐車場不足につきご遠慮ください。自転車、バイクの利用は差し支えありません。

問い合わせ先 35-3322（内線2581）

平成27年度久留米大学 6 年生クリニカル・ク拉克シップ

区分	消化器内科	血液内科	呼吸器内科	脳血管内科	循環器内科	糖尿病内科	腎臓内科	外科	小児科	心臓血管外科	形成外科	整形外科	脳神経外科	小児科	小児循環器内科	精神科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	皮膚科	泌尿器科	救急科	ホスピス科
平成27年度受入可能人数(年間)	1	2	2	5	3	2	5	5	7	5	7	6	7	7	1	6	4	1	2	2	6	7	2
4 / 6 (月) ~ 4 / 10 (金)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
4 / 13 (月) ~ 4 / 17 (金)																							
4 / 20 (月) ~ 4 / 24 (金)	×	×	×			×									×	×					×		
4 / 27 (月) ~ 5 / 8 (金)																							
5 / 11 (月) ~ 5 / 15 (金)		×	×			×				×													
5 / 18 (月) ~ 5 / 22 (金)																							
5 / 25 (月) ~ 5 / 29 (金)	×		×														×		×				
6 / 1 (月) ~ 6 / 5 (金)																							
6 / 8 (月) ~ 6 / 12 (金)																							
6 / 15 (月) ~ 6 / 19 (金)																							
6 / 22 (月) ~ 6 / 26 (金)											×												
6 / 29 (月) ~ 7 / 3 (金)																							
7 / 6 (月) ~ 7 / 10 (金)						×									×								
7 / 13 (月) ~ 7 / 17 (金)																							
7 / 21 (火) ~ 7 / 24 (金)		×				×									×								
7 / 27 (月) ~ 7 / 31 (金)																							

※受入れ可能人数は、1 週間に 1 名で平成27年度受入れ可能人数の合計

× 受入れが不可能な期間

JCHO 久留米総合病院

科目責任者 JCHO 久留米総合病院 病院長

1. 実習を行う診療科

内科（一般内科・消化器内科・循環器内科）、麻酔科、外科、産婦人科

2. 実習受け入れ人数（基準）

1 名（1 週間につき）

3. 実習初日の学生の集合場所・時間

新館 4 階 カンファレンスルーム 午前 8：30

4. 連絡事項

＊ 実習期間中は、昼食（病院給食）を提供させていただきますので、必ずお箸をご持参ください。

＊ 実習期間中は、自家用車での来院をご遠慮ください。
（病院駐車場のご利用は出来ませんのでご注意ください。）

問い合わせ先 0942-33-1211

5. 診療科ごとの要綱

① 一般内科

I. 行動目標（SBO）

一般内科の主要症候のプライマリケアと患者及びスタッフ間コミュニケーションの習得。

II. 実習内容

一般内科及び糖尿病・呼吸器疾患・腎疾患の病棟業務、外来業務。

III. 評価方法

久留米大学クリニカルクラークシップ評価シート

必要に応じレポート提出

② 消化器内科

I. 行動目標（SBO）

代表的消化器疾患に関して理解を深める。

Ⅱ. 実習内容

外来陪席（担当患者1～2名），検査見学，カンファランス。

Ⅲ. 評価方法

久留米大学クリニカルクラークシップ評価シートに準ずる。

③ 循環器内科

Ⅰ. 行動目標（SBO）

循環器疾患のプライマリケアを把握する。

Ⅱ. 実習内容

循環器科，内科疾患の病棟業務及び外来業務を学ぶ。

Ⅲ. 評価方法

診療業務行動，学習態度，患者及び病院スタッフとのコミュニケーションを評価する。

④ 麻酔科

Ⅰ. 行動目標（SBO）

・麻酔を通じ，呼吸・循環の生理と基本的術中管理を習得する。

Ⅱ. 実習内容

- ・指導医と一緒に毎日麻酔を行い，翌朝に術後回診を行う。
- ・指導医と一緒に術前診察を行い，麻酔をかける上での問題点について討議する。

Ⅲ. 評価方法

- ・知識，臨床技能，診療業務行動，学習態度を評価する。
- ・口答試問を行う。

⑤ 外 科

Ⅰ. 行動目標（SBO）

術前・術後の管理，外科的疾患についての病態の診察と手術適応及び術式の検討などにつきチーム医療の一員として参加する。

Ⅱ. 実習内容

毎日の病棟回診カンファランス。（消化器内科との合同カンファランスを含む）

Ⅲ. 評価方法

知識，診察態度，技態，病院職員とのコミュニケーション等につき評価する。

⑥ 産婦人科

I. 行動目標 (SBO)

- ・ 主要疾患の症例について診察を行い，病態を把握して診断・治療計画を立てることができる。
- ・ 産婦人科の特殊性を理解し，患者へ対応する。

II. 実習内容

病棟回診により患者の問題点を発見し，治療への参加を行う。

III. 評価方法

知識，学習態度，診察業務行動を評価する。

古 賀 病 院 21

科目責任者 古賀病院21 病院長

1. 行動目標（SBO）

内科領域の代表的疾患に対しての問題解決方法の体験。

急性期病院におけるチーム医療実践の体験。

2. 実習内容

指導医同伴での外来・入院診療や講義を呼吸器内科，消化器内科，循環器内科，血液内科，腎臓内科で分担対応します。電子カルテ体験，医療安全，院内感染，生理機能，栄養管理，介護保険などの講義・実習・見学も行います。

3. 評価方法

臨床知識・技能，患者・スタッフとのコミュニケーション能力，態度などを総合的に評価。

4. 実習を行う診療科

内科系総合

5. 実習受け入れ人数

2名（1週間につき）

6. 実習初日の学生の集合場所・時間

午前8時半 1階外来3番診察室前

7. 連絡事項

自家用車で来院可です。ただし病院入り口から遠いスペースに駐車ください。

昼食はこちらで提供させていただきます。駐車料・昼食代ともに無料です。

問い合わせ先 38-3333

公立八女総合病院

科目責任者 公立八女総合病院企業団 企業長

1. 行動目標（SBO）

受持ち患者の情報を収集し，診断して治療計画をたてることを学び，医療人となる必要な基本姿勢・態度を学ぶ。

2. 実習内容

診療の基本，身体診察，基本的臨床手技，内科・外科・救急医療系臨床実習。

基本的には，久留米大学医学部の臨床実習要綱に沿って実習を行う。

3. 評価方法

クリニカル・クラークシップ評価シート（久留米大学医学部用評価シートを使用する）を基本に，指導に関わる医師が評価し，最終的には各科の指導責任者である各診療科医長が最終評価を行う。

4. 実習を行う診療科

消化器内科，心臓・血管内科，腎臓内科，内分泌・代謝内科，外科，整形外科，産婦人科，脳神経外科，眼科，皮膚科，小児科，泌尿器科

5. 実習受け入れ人数（基準）

消化器内科	1名	皮膚科	1名
心臓・血管内科	1名	脳神経外科	1名
腎臓内科	1名	整形外科	1名
外科	1名	小児科	1名
産婦人科	1名	内分泌・代謝内科	1名
泌尿器科	1名	眼科	1名

6. 実習初日の学生の集合場所・時間

午前8時30分 管理棟地下1階事務所（総務課）

7. 連絡事項

問い合わせ先 0943-23-4131

筑 後 市 立 病 院

科目責任者 筑後市立病院 病院長

1. 行動目標（SBO）

外来，検査，手術，救急車対応など見学による研修

2. 実習内容

別紙参照。

3. 評価方法

大学病院評価に加えて，レポート提出

4. 実習を行う診療科

内科，外科，救急，小児科

5. 実習受け入れ人数

1～2名（1週間につき）

6. 実習初日の学生の集合場所・時間

医局ラウンジ 午前8時15分

7. 連絡事項

問い合わせ先 0942-53-7511

※朝の通勤は混みます。時間厳守をお願いします。

2015年度		午前（8：15～ ）		午後（ ～17：00）
クリニカル クラーク シップ	月	8：15～ モーニングカンファ (医局ラウンジにて) 月曜は自己紹介をお 願いします	内科外来	小児科外来（予防接種あり）
	火		腹部・心臓のエコー実習	気管支内視鏡検査（透視室）
	水		手術見学（整形外科）	内科総回診（4階病棟）
	木		上部消化管検査（透視、胃カメラ） （透視室）	救急外来
	金		手術見学（腹腔鏡手術）	下部消化管造影検査・内視鏡治療 （内視鏡室）
	土			

大牟田市立病院

科目責任者 大牟田市立病院 病院長

1. 行動目標（SBO）

プライマリーケアの中で臨床的な問題解決能力を修得する。

倫理的な思考，積極的な姿勢，柔軟な応用，適切な対応を修得する。

2. 実習内容

プライマリーケア疾患の診療を通して，診察・検査・診断・治療の方法を学ぶ。

実際に患者に接することで，トータルケアの重要性を学ぶ。

チーム医療，救急医療および終末期医療の現場を体験実習する。

3. 評価方法

大学作成評価方法，研修医1年目からの評価，指導医からの評価。

4. 実習を行う診療科

内科・消化器内科・内視鏡内科

5. 実習受け入れ人数

1名（1週間につき）

6. 実習初日の学生の集合場所・時間

午前8時30分 医局

7. 連絡事項

問い合わせ先 0944-53-1061

卒前医学教育総括講義

Overall medical lectures before graduation

科目責任者 内 村 直 尚（神経精神医学講座）

I GIO (General instructional objective, 一般目標)

医師国家試験を突破するために、これまでの知識を整理し、有機的につなげ、弱点を克服し、国試に対して万全の備えを勉学と精神の両面において完了し、国試に対する絶対的な自信をつける。

II SBOs (Specific behavioral objectives, 個別行動目標)

- 1) 自分の弱点を知り、弱点メモを持ち、弱点から逃げない。
- 2) 知識を整理し、有機的に連携させ、記憶を容易にする。
- 3) 時間がないことを自覚し、国試までの時間配分を考える。
- 4) 過去問を徹底的にさらう（必修10年分、その他5年分）。
- 5) 各講座の代表的な5～10大疾患を選んで、それに精通する。
- 6) 理解できないことは教員や先輩に聞く。
- 7) 長い間、手をつけていない科目を作らない。
- 8) 栄養、感染に注意し、体調を整え、すべての講義に出席する。

III スタッフ

医学部の臨床講座を中心とする、広い領域の教員が担当し、時間配分は医師国家試験の出題基準の比率や傾向に沿うように準備する。

IV 評価方法

- 1) 「総合試験」を以って評価とする。
- 2) 出席状況（1／3以上の欠席は総合試験の受験資格を失う）

平成27年 9 月 7 日（月）～10月30日（金）…… 8 週間

時間 曜	1	2	3	4	5
	8 : 40～ 9 : 50	10 : 00～11 : 10	11 : 20～12 : 30	13 : 30～14 : 40	14 : 50～16 : 00
月	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
火	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
水	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
木	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
金	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		

履 修 系 統 図

医師としての基礎を形成する		スキルと経験を学ぶ		人体について深く広く理解する		医師としての人間性を高める	
1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次	
選 択 科 目	文学 歴史学 社会学 法学 論理学 福祉社会学 健康・スポーツ科学概論 文化人類学 数学 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー	基礎医学up to date－アドバンスト・コース－ 選択制セミナー
	医学と医療の歴史 情報の科学(情報リテラシー) 情報の科学(統計の基礎) 人の行動と心理(医学心理学) 統計の医学的応用(医学統計学) 生命現象の科学「生命の最小単位」 生命現象の科学「遺伝情報の流れと分子生物学(Ⅰ)」 生命基礎科学 物理現象の科学 自然科学実験(物理) 生命現象の科学「物質的基礎」 自然科学実験(化学) 生命現象の科学「生物の進化と多様性」 自然科学実験(生物) 人体の構築I(骨学実習を含む) 組織学実習 医学英語 英語(リーディング) オールイングリッシュ PBLテュートリアル 医療科学 医学入門実習	個体の構成と機能(その1) 「人体の構築Ⅱ」 「細胞・組織の基礎構造と機能(生理学実習を含む)」 「個体の調節機構とホメオスタシス」 「個体の発生」 「遺伝子情報の流れと分子生物学2」 個体の構成と機能(その2) 「系統解剖学実習」 「生体の構成物質と代謝(partⅠ)」 個体の構成と機能(その3) 「生体の構成物質と代謝(partⅡ)(医化学実習)」 個体の反応(その1) 「生体と微生物環境」 「細菌学実習・ウイルス学実習を含む」 「寄生現象の科学(寄生虫学実習を含む)」 個体の反応(その2) 「生体と放射線、電磁波、超音波」 「生体と薬物」 「免疫」 「免疫学実習」 原因と病態(その1) 基礎医学特論 医学英語 医療科学	原因と病態(その2)(病理学実習を含む) 個体の反応(その3) 「薬物治療の基礎原理(薬理学実習を含む)」 「法医学・人類遺伝学(法医学・人類遺伝学実習を含む)」 人体各器官別統合カリキュラム(その1) 「循環器系」 「呼吸器系」 「消化器系」 「腎・尿路系」 「神経系」 人体各器官別統合カリキュラム(その2) 「生殖器系」 「内分泌・栄養・代謝系」 「血液・造血器・リンパ系」 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その1) 「感染症」 「腫瘍学」 「免疫・アレルギー疾患」 「中毒」 基礎・臨床医学特論 PBLテュートリアル 医学英語 医療科学	原因と病態(その2)(病理学実習を含む) 個体の反応(その3) 「薬物治療の基礎原理(薬理学実習を含む)」 「法医学・人類遺伝学(法医学・人類遺伝学実習を含む)」 人体各器官別統合カリキュラム(その1) 「循環器系」 「呼吸器系」 「消化器系」 「腎・尿路系」 「神経系」 人体各器官別統合カリキュラム(その2) 「生殖器系」 「内分泌・栄養・代謝系」 「血液・造血器・リンパ系」 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その1) 「感染症」 「腫瘍学」 「免疫・アレルギー疾患」 「中毒」 基礎・臨床医学特論 PBLテュートリアル 医学英語 医療科学	人体各器官統合カリキュラム(その3) 「精神系」 「耳鼻・咽喉・口腔系」 「運動器系」 「皮膚系」 「眼・視覚系」 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その2) 「成長と発達」 「加齢と老化、死」 「救命と救急」 「生体管理・蘇生・疼痛抑制」 診療の基本 「症候・病態からのアプローチ」 基本的診療知識 「薬物の並びに外科的治療」 「放射線治療並びに医療機器関連」 「臨床検査並びに患者ケア」 医学・医療と社会 社会医学実習 臨床実習開始前総括講義 POCD 基本的臨床技能実習 社会医学・臨床医学特論 医療医学	人体各器官統合カリキュラム(その3) 「精神系」 「耳鼻・咽喉・口腔系」 「運動器系」 「皮膚系」 「眼・視覚系」 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その2) 「成長と発達」 「加齢と老化、死」 「救命と救急」 「生体管理・蘇生・疼痛抑制」 診療の基本 「症候・病態からのアプローチ」 基本的診療知識 「薬物の並びに外科的治療」 「放射線治療並びに医療機器関連」 「臨床検査並びに患者ケア」 医学・医療と社会 社会医学実習 臨床実習開始前総括講義 POCD 基本的臨床技能実習 社会医学・臨床医学特論 医療医学	人体各器官統合カリキュラム(その3) 「精神系」 「耳鼻・咽喉・口腔系」 「運動器系」 「皮膚系」 「眼・視覚系」 全身に及ぶ生理的变化・病態・診断・治療(その2) 「成長と発達」 「加齢と老化、死」 「救命と救急」 「生体管理・蘇生・疼痛抑制」 診療の基本 「症候・病態からのアプローチ」 基本的診療知識 「薬物の並びに外科的治療」 「放射線治療並びに医療機器関連」 「臨床検査並びに患者ケア」 医学・医療と社会 社会医学実習 臨床実習開始前総括講義 POCD 基本的臨床技能実習 社会医学・臨床医学特論 医療医学
専 門 科 目		専 門 科 目		専 門 科 目		専 門 科 目	
必 修 科 目		必 修 科 目		必 修 科 目		必 修 科 目	
医師国家試験に向けて学ぶ		医師国家試験に向けて学ぶ		医師国家試験に向けて学ぶ		医師国家試験に向けて学ぶ	
6 年 次		6 年 次		6 年 次		6 年 次	
クリニカル・クラークシップ 卒前医学教育総括講義		クリニカル・クラークシップ		クリニカル・クラークシップ		クリニカル・クラークシップ	

研 究 室 体 験 実 習

研究室体験実習

Practical training course at laboratory

期 間	平成27年 8 月 6 日（木）～9 月 2 日（水）の 4 週間（第 1 学年） 平成27年 7 月18日（土）～8 月30日（日）の 6 週間（第 2 学年） 平成27年 7 月18日（土）～8 月30日（日）の 6 週間（第 3 学年） 平成27年 7 月25日（土）～8 月23日（日）の 4 週間（第 4 学年） 平成27年 8 月 1 日（土）～8 月23日（日）の 3 週間（第 5 学年） 平成27年 8 月 1 日（土）～9 月 6 日（日）の 5 週間（第 6 学年）
目 的	医学研究への真摯な態度を体験させ、医学における研究の大切さを心に留めさせる。
実施講座	分子生命科学研究所（遺伝情報） 分子生命科学研究所(高分子化学) 分子生命科学研究所（細胞工学） 解剖学 生理学（脳・神経機能部門） 生理学（統合自律機能部門） 薬理学 病理学 感染医学（基礎感染医学部門） 感染医学（真核微生物学部門） 免疫学 環境医学 公衆衛生学 法医学・人類遺伝学 内科学（消化器内科部門） 内科学（心臓・血管内科部門） 内科学（内分泌代謝内科部門） 小児科学 放射線医学 神経精神医学 皮膚科学 外科学 整形外科学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 形成外科・顎顔面外科学 救急医学 感染症制御学

2015年度（平成27年度）

★ 学生受入受諾講座の受入条件及び実習テーマ・目標等について

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
分子生命科学研究所 （遺 伝 情 報）	学生と相談の上決定する。			
分子生命科学研究所 （高分子化学）	7月21日(火)～8月28日(金)	1, 2年		分子生命科学研究所 17:00
分子生命科学研究所 （細胞工学）	学生と相談の上決定する。			
解 剖 学	学生と相談の上決定する。			

研究室体験実習実施要領

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
【実習テーマ】	ホルモンの分子生物学
【実習目標】	生体内のホルモン，特にペプチド・ホルモンについて基礎から臨床応用まで学んでいく。
【実習内容】	1. ペプチド・ホルモンの探索 2. ペプチド・ホルモンの測定 3. ペプチド・ホルモンの遺伝学
【指導担当者】	児島 将康
【実習テーマ】	ミトコンドリアの新機能解析
【実習目標】	分子生命科学の研究に親しむ
【実習内容】	培養細胞，実験動物等を用いた研究を行う。 1～3週間ほど個別相談に応じます。
【指導担当者】	石原 直忠，伴 匡人，石原 孝也
【実習テーマ】	栄養センシング機構の分子生物学
【実習目標】	栄養環境変化に対する細胞応答に関わる分子メカニズムを理解する。 DNA 組換えや細胞形態観察などの分子生物学・細胞生物学的研究手法を体験する。
【実習内容】	核生物モデル細胞としてヒト培養細胞や酵母を使用する。 細胞外栄養（ブドウ糖など）のセンシング機構に関わる遺伝子を操作・改変し，それら遺伝子産物の分子機能を探索する。
【指導担当者】	齋藤 成昭
【実習テーマ】	形態学的手法による研究
【実習目標】	（肉眼解剖） 人体における骨格，筋，神経，血管の構築の基礎および変異を理解する。 （顕微解剖） 日常の研究に参加する。試料作製，免疫組織化学染色，電子顕微鏡・共焦点レーザー顕微鏡を用いた観察を自ら体験し，組織学，組織化学の原理と動物組織からの試料作製法を学ぶ。
【実習内容】	（肉眼解剖） 実物骨格標本等を用いた観察およびデータの集計 破格を含む血管標本の解析 （顕微解剖） 指導教員と共に目標を立て，試料作製・実験の準備を行う。 目的に応じて電子顕微鏡用試料作製や，蛍光免疫組織細胞化学染色等を行い，電子顕微鏡室・共焦点レーザー顕微鏡室にて観察，画像を記録する。 最後に得られた所見から見出されることについてプレゼンテーションおよび教官を交えたフリーディスカッションを行う。
【指導担当者】	解剖学全教育スタッフ

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
生 理 学 (脳・神経機能部門)	1) 8月10日(月)～8月13日(木) 2) 7月27日(月)～7月31日(金)	1) 1, 2年 2) 3, 4年	2～3名 2～3名	午前9時00分 基礎2号館7階生理学 (脳・神経機能部門) 図書室
生 理 学 (統合自律機能部門)	学生と相談の上決定する。			
薬 理 学	学生と相談の上決定する。	2～4年	2名	事前に指導担当者と 打合せを行う。
病 理 学	学生と相談の上決定する。	1～6年	4～5名	午前9時 基礎1号館5階病理学 講座
感 染 医 学 (基礎感染医学部門)	学生と相談の上決定する。			講座(基礎感染医学部 門スタッフルーム)

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

【実習テーマ】	下記のうちから、各自、興味のあるものを選ぶ。 1) 中枢神経のシナプス伝達と化学受容性に関する研究 2) 虚血・低酸素による脳細胞死の発生機序と脳保護法の開発に関する研究
【実習目標】	選択したテーマの担当者と共に実験を行い、神経機能を解明する電気生理学的、分子生物学的アプローチについて体験する。
【実習内容】	脳スライス標本を作製し、中枢ニューロンから膜電位あるいは電流記録を行い、発火パターン、シナプス伝達、生理活性物質に対する応答、虚血負荷に対する応答を記録、解析する。
【指導担当者】	田中，村井，西，菊池
【実習テーマ】	心臓・神経の分子細胞生理学的な研究
【実習目標】	最先端の実験技術を使って細胞機能を解析する。
【実習内容】	①イオンチャネル遺伝子の変異体作成 ②イオンチャネル遺伝子の発現実習 ③遺伝子改変マウスの心臓および脳から細胞を単離して機能解析を行う。
【指導担当者】	鷹野，柳，武谷，伊藤，小佐々
【実習テーマ】	神経薬理学の実験をやってみよう！
【実習目標】	精神運動機能を調整する神経伝達と神経回路について、神経薬理学の実験を通じて具体的にイメージできるようになる。
【実習内容】	薬理学講座で行っている神経薬理学の実験を体験する。リン酸化を指標とした細胞内情報伝達解析，脳組織での遺伝子発現解析，マイクロダイアリシスを用いた脳内の神経伝達物質の測定，マウスの行動解析などから、興味のある実験を選んで実習を行う。
【指導担当者】	教育スタッフ
【実習テーマ】	1. 日常の病理業務（剖検・診断等） 2. 組織培養（癌細胞，血管平滑筋細胞など）を用いた基礎的研究の見学，実技体験
【実習目標】	病理学教室の一般業務および研究内容の理解
【実習内容】	1. ①病理解剖への執刀助手として参加 ②剖検症例の検討 ③手術材料，生検材料などの病理診断，術中迅速などへの参加 2. ①培養，癌遺伝子，癌抑制遺伝子，増殖因子などの研究，実験への参加
【指導担当者】	全教育スタッフ
【実習テーマ】	感染防御
【実習目標】	ヒトの感染防御機構を理解する。
【実習内容】	自然免疫における TLR の機能解析
【指導担当者】	教室スタッフ全員

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
感 染 医 学 講 座 (真核微生物学部門)	学生と相談の上決定する。	1 ～ 4 年	2 名	午前10時30分 真核微生物学部門 図書室
免 疫 学	学生と相談の上決定する。			
公 衆 衛 生 学	学生と相談の上決定する。			

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

【実習テーマ】 最古の真核生物，トリパノソーマ原虫の分子シャペロン※の機能解析：
真核生物にはリン酸化依存性分子シャペロン14-3-3蛋白が存在し，その機能は，
ほ乳類，植物，酵母まで保存されていることが明らかになっている。ところが当教室
では，トリパノソーマ原虫の14-3-3は機能が異なっていることを，世界に先駆け
て発表した。現在，その結合蛋白の解析を AKB14-3-3-1 中心に行っており，
それらを通して，ヒトの類似分子の新規機能の発見を目指す。

※分子シャペロン：タンパクは作られただけでは機能しないものが多く，きちんと
した機能性分子構造をとるためにシャペロンのタンパクが必要である。

【実習目標】 常識にとらわれない，自由な発想と Science を愛する心，忍耐力を養う。

【実習内容】 リコンビナント蛋白の作成，トリパノソーマ原虫への遺伝子導入による目的遺伝子の
テトラサイクリン依存性過剰発現細胞株，およびノックダウン細胞の樹立
蛋白-蛋白相互作用の解析。蛋白リン酸化アッセイなど

【指導担当者】 井上 雅広

【実習テーマ】 免疫学の基礎と臨床 ～IBD をモデルとして～

【実習目標】 遺伝子操作マウスを用いた実験を通して粘膜免疫について理解する。
また，実際の患者さんの試料を基にした解析についても理解を深める。

【実習内容】 遺伝子操作マウスからの細胞抽出，表面マーカー解析，遺伝子解析ヒト血液検体の解
析

【指導担当者】 溝口 充志，小松 誠和，岡田 季之

【実習テーマ】 健康と環境因子

【実習目標】 グローバル化に伴う産業経済の変化は健康に係る因子にも影響を与えている。
予防医学的視点から健康に影響する因子について，文献検索等を通して公衆衛生学の
領域での医学研究の進め方について学ぶ。

【実習内容】 指導担当者と相談の上，関連文献の検索，収集，取舍選択及び読み方，研究計画の立
案，データ入力と解析方法，まとめ方など基本的手法を学ぶ。

【指導担当者】 石原 陽子，中尾 元幸，山内 圭子，不破 尚志

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
環 境 医 学	学生と相談の上決定する。			
法医学・人類遺伝学	学生と相談の上決定する。			
内 科 学 (消化器内科部門)	学生と相談の上決定する。	3 ～ 6 年	2 名	応相談 講座医局
内 科 学 (心臓・血管内科部門)	7 月18日(土)～ 9 月 6 日(日)	1 ～ 6 年	2 名	午前 9 時00分 循環器病研究所

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

- 【実習テーマ】 1) 睡眠に関するデータを用いた統計解析
2) 住環境と健康
3) 低周波・騒音の健康影響
4) じん肺患者の現状調査
- 【実習目標】 1) 睡眠の健康影響について理解する。
統計解析の方法と結果の解釈について理解する。
2) 室内空気の質を測定・評価する。
3) ある地区を対象とした住民調査結果を分析して、風車騒音の健康影響を検討する。
4) 現代におけるじん肺の社会的背景、現況を理解する。
- 【実習内容】 1) 睡眠状態を測定する尺度の得点データを用いて、実際に統計ソフト（SPSS）を使った統計解析を行う。
2) 室内空気のサンプリングを行い、ガスクロマトグラフィ分析装置を用いた評価を行う。
3) 本教室で実施している研究データを利用して、疫学研究の一端を体験する。
4) 文献やインターネットにて情報収集し、実際に外来通院されている患者さんの診察に同伴する。
- 【指導担当者】 1) 松本 悠貴 2) 森 美穂子 3) 石竹 達也 4) 森松 嘉孝

- 【実習テーマ】 1) 法医学解剖
2) 個人識別
- 【実習目標】 1) 法医学解剖を理解する。
2) DNA 多型を理解する。
- 【実習内容】 1) 法医学解剖見学，法医学病理診断
2) DNA 抽出，PCR 等による診断
- 【指導担当者】 1) 神田 2) 副島

- 【実習テーマ】 肝癌細胞の増殖メカニズム
- 【実習目標】 肝癌細胞の増殖を抑制し，その評価法を学ぶ。
- 【実習内容】 フローサイトメトリーによる細胞周期解析
- 【指導担当者】 古賀 浩徳 他

- 【実習テーマ】 循環器疾患の研究手法
- 【実習目標】 循環器疾患の研究手法を理解する。
組織観察法を理解する。
- 【実習内容】 循環器系組織（心臓，血管など）の顕微鏡標本を作製し，染色，観察する。
組織を用いた実験を実施する。
- 【指導担当者】 青木 浩樹

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
内 科 学 (内分泌代謝内科部門)	学生と相談の上決定する。	1 ～ 6 年	3 名	午前 9 時00分 講座医局
小 児 科 学	8 月10日(月)～ 8 月21日(金) 1 日のみの参加も可。最長 10日まで。	1 ～ 6 年	5 名	午前 8 時00分 久留米市特別支援学校
放 射 線 医 学	8 月 3 日(月)～ 8 月21日(金)	1 ～ 6 年	1 ～ 5 名	午前 8 時15分 放射線医学講座医局
神 経 精 神 医 学	8 月19日(水)～ 8 月28日(金)	1 ～ 6 年	3 名	18時00分 高次脳疾患研究所
皮 膚 科 学	学生と相談の上決定する。			

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等	
<p>【実習テーマ】 肝および筋組織における遺伝子発現の検討</p> <p>【実習目標】 マウスの肝あるいは筋組織から抽出した mRNA を用いて，RT-PCR 法により糖代謝に関連する遺伝子の発現をみる。</p> <p>【実習内容】 mRNA の逆転写反応 cDNA を用いた PCR 電気泳動</p> <p>【指導担当者】 山田 研太郎</p>	
<p>【実習テーマ】 ADHD（注意欠陥多動性障害）児のサマートリートメント</p> <p>【実習目標】 ① ADHD 児の特性を理解する。 ② ADHD 児の行動療法および薬物療法について学ぶ。 ③医療心理，教育関係の学生や専門家との連携を学ぶ。</p> <p>【実習内容】 ①サマートリートメントプログラムに終日参加し，医療班としてスタッフや子供たちのサポートをする。 ②看護師スタッフ，看護学生と良いコミュニケーションを取りながらプログラムの円滑な進行を助ける。</p> <p>【指導担当者】 山下 裕史朗</p>	
<p>【実習テーマ】 1) 画像診断 2) 放射線治療 3) 核医学</p> <p>【実習目標】 1) 画像診断の進歩を体験する。 2) 放射線治療の進歩を体験する。 3) 核医学の進歩を体験する。</p> <p>【実習内容】 指導担当者とともに実習を行う。</p> <p>【指導担当者】 安陪，淡河，藤本，田中，東南，内山，倉田，小金丸</p>	
<p>【実習テーマ】 高次脳機能</p> <p>【実習目標】 脳における情報処理を考える。</p> <p>【実習内容】 脳波（高度関連電位），眼球探索運動（アイマークレコーダー），近赤外線スペクトロスコピー（NIRS），脳画像（fMRI）など生物学的指標を用いた研究</p> <p>【指導担当者】 森田 喜一郎</p>	
<p>【実習テーマ】 1) 自己免疫性水疱症の抗原解析 2) 遺伝性皮膚疾患の遺伝子変異検出</p> <p>【実習目標】 1) 皮膚の細胞生物学を研修する。 2) 〃</p> <p>【実習内容】 1) 皮膚科研究室および皮膚細胞生物学研究所で基礎研究を施行する。 2) 〃</p> <p>【指導担当者】 1) 石井 文人，2) 古村 南夫</p>	

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
外 科 学	1) 7月20日(月)～7月31日(金) 2) 8月3日(月)～8月7日(金)	1) 3, 4年 2) 6年	1) 6名 2) 6名	午後2時00分 外科学講座医局
整 形 外 科 学	学生と相談の上決定する。			
耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科 学	7月27日(月)～7月28日(火)	2, 3年	4名	午後2時00分 耳鼻咽喉科・頭頸部外 科学講座医局
形 成 外 科 ・ 顎 顔 面 外 科 学	学生と相談の上決定する。			
救 急 医 学	7月27日(月)～8月7日(金)	4年	2名	午前10時00分 救急医学講座医局

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

- 【実習テーマ】 1) 外科病理を学ぼう
2) 肝胆膵領域 強化合宿
- 【実習目標】 1) 基礎医学である病理が外科学にとって非常に重要であることを理解する。
2) 肝胆膵領域を極める。(国試レベル)
- 【実習内容】 1) 術前画像診断
切り出し実習
検鏡を行い画像所見との対比を行う。
2) 肝胆膵疾患の診断・検査・治療を体系的に理解する。
国試の過去問を解く。
- 【指導担当者】 久下 亨

- 【実習テーマ】 1) 脊椎変性の実験的研究
2) 脊椎・脊髄疾患の診断・治療法に関する臨床研究
- 【実習目標】 1) 脊柱および運動器の加齢変化を学ぶ
2) 脊椎・脊髄疾患の病態・治療について理解する。
- 【実習内容】 1) マウスを用いて脊柱変性モデルを作成し、解剖学的、分子生物学的検討を行う。
2) 脊椎・脊髄の臨床解剖から神経学的診断・画像診断・治療法について討論する。
- 【指導担当者】 1) 井上 英豪, 井手 洋平 2) 山田 圭, 吉松 弘喜

- 【実習テーマ】 喉頭組織の作製と観察
- 【実習目標】 喉頭の組織を観察し、喉頭の機能を理解する。
- 【実習内容】 ①喉頭の連続段階切片を作製する。
② Hematoxylin-Eosin 染色による染色を行う。
③光学顕微鏡により組織観察をする。
- 【指導担当者】 千年 俊一

- 【実習テーマ】 微小血管吻合手技の習得
- 【実習目標】 顕微鏡下での操作に慣れる。
- 【実習内容】 実験モデルによる血管吻合
ラットの大腿動脈を用いた血管吻合
- 【指導担当者】 力丸, 古賀

- 【実習テーマ】 敗血症における病態解析
- 【実習目標】 敗血症時に生じる血管内皮障害やその制御機構を考察する。
- 【実習内容】 1) 敗血症時の血管透過性亢進状態を評価する。
2) 敗血症時の血管透過性調整因子を測定する。
- 【指導担当者】 高須 修

講 座 名	受 入 可 能 期 間	受入可能学年	受入可能人員	初日の集合時間及び集合場所
感 染 制 御 学	学生と相談の上決定する。	1 ～ 6 年	3 名	午前10時00分 感染制御学講座医局

実 習 テ ー マ ・ 目 標 ・ 内 容 及 び 指 導 担 当 者 等

- 【実習テーマ】 ウイルス感染症の実験室内診断
- 【実習目標】 ウイルス学的診断法について理解を深める。
- 【実習内容】
- ・ ウイルス分離
 - ・ PCR 法
 - ・ 組織培養
 - ・ 電子顕微鏡
- 【指導担当者】 全教育スタッフ

オ フ ィ ス ア ワ ー

平成27年度オフィスアワーについて

オフィスアワーとは、授業科目等に関する学生の質問・相談等に応じるための時間として、先生方があらかじめ示す特定の時間帯のことであり、その時間帯であれば、学生は基本的に予約なしで研究室を訪問することができるというものです。

この時間を積極的に活用し、学業や学生生活上の諸問題を解決してください。

なお、オフィスアワーに設定している時間帯であっても、診療、会議、出張などで在室できない場合がありますので、予めご承知おきください。

また、非常勤の先生については授業終了後に教室等で質問を受け付けていただく時間がオフィスアワーとなります。

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
永 田 見 生	月	12:30～13:30	学長室		学長	学長
酒 井 佳 世	火	15:30～16:20	教育1号館2階 非常勤講師室		学長直属	講 師
野 口 正 典	月	16:00～17:00	基礎2号館4階臨床研究部門		学長直属	教 授
下 川 忠 弘	水	16:00～17:00	病院本館西棟2階情報システム室		情報システム室（病院）	事務職員
津 田 彰	水	12:20～13:10	御井学舎1000号館7階 研究室		文学部心理学科	教 授
吉 田 洋 一	月	12:30～13:10	1学期：御井学舎研究室 2学期：教育1号館2階 非常勤講師室		文学部国際文化学科	准教授
中 西 吉 則	月	13:30～15:20	教育1号館2階 非常勤講師室		文学部情報社会学科	教 授
遠 山 潤	火	13:00～14:00	御井学舎300号館5階 研究室		文学部情報社会学科	教 授
岩 田 好 司	火・木	16:40～18:10	御井学舎 800号館5階 岩田研究室		外国語教育研究所	教 授
島 村 賢 一	金	16:40～18:10	御井学舎メディアセンター6階 研究室		外国語教育研究所	特任教授
李 偉	月	13:10～14:40	御井学舎 800号館6階 研究室		外国語教育研究所	准教授
李 熙 卿	火	13:10～14:40	御井学舎 800号館5階研究室		外国語教育研究所	准教授
坂 田 直 樹	木	14:55～16:25	御井学舎 800号館5階 坂田研究室		外国語教育研究所	講 師
Bruce William Lander	月	16:40～18:10	御井学舎 800号館6階研究室		外国語教育研究所	外国語担当 常勤講師
豊 増 功 次	水	17:00～18:00	医学部B棟1階 保健管理センター		健康・スポーツ科学センター	教 授
吉 田 典 子	火	16:00～17:00	医学部B棟1階 保健管理センター		健康・スポーツ科学センター	教 授
児 島 将 康	月～金	16:00～17:00	分子生命科学研究所（久留米リサーチセンタービル）遺伝情報研究部門		分子生命遺伝情報	教 授
佐 藤 貴 弘	月	16:00～17:00	分子生命科学研究所遺伝情報研究部門第2実験室		分子生命遺伝情報	准教授
佐 野 浩 子	金	16:00～17:00	分子生命科学研究所遺伝情報研究部門		分子生命遺伝情報	講 師
石 原 直 忠	火	16:00～17:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	教 授
伴 匡 人	月	14:00～15:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	講 師
石 原 孝 也	月	16:00～17:00	分子生命科学研究所高分子化学部門		分子生命高分子化学	助 教
齋 藤 成 昭	月	13:00～14:00	分子生命科学研究所細胞工学部門		分子生命細胞工学	教 授
佐 藤 浩	水	16:00～17:00	分子生命科学研究所細胞工学部門セミナー室		分子生命細胞工学	助 教
豊 田 雄 介	火	14:00～15:00	分子生命科学研究所細胞工学部門セミナー室		分子生命細胞工学	助 教
神 代 龍 吉	木	16:30～17:30	教育1号館6階 医学教育研究センター		医学教育学	教 授
柏 木 孝 仁	水	16:00～17:00	教育1号館6階 医学教育研究センター		医学教育学	講 師
大 沼 雅 明	月	16:00～17:00	基礎2号館2階生物学教室図書室		生物学	准教授
東 元 祐 一郎	月	16:00～17:00	基礎2号館3階化学教室セミナー室		化学	教 授
下 川 千 寿	水	11:00～12:00	基礎2号館3階化学教室講師室1		化学	助 教
大久保 博	木	16:00～19:00	基礎2号館3階物理学教室	他日時でも事前に連絡あれば可	物理学	講 師
山 木 宏 一	月	17:30～18:30	基礎1号館4階解剖学（肉眼・臨床解剖部門）講座教授室		解剖学（肉眼・臨床解剖）	教 授
嵯 峨 堅	金	14:00～17:00	基礎1号館4階解剖学（肉眼・臨床解剖）講座准教授室		解剖学（肉眼・臨床解剖）	准教授
渡 部 功 一	木	13:00～14:00	基礎1号館4階解剖学（肉眼・臨床解剖）講座准教授室		解剖学（肉眼・臨床解剖）	講 師
中 村 桂 一郎	月～金	16:00～20:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成部門）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	教 授
太 田 啓 介	火	17:00～18:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	准教授

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
金 澤 知之進	水	16:00～17:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	講 師
力 丸 由起子	金	16:00～17:00	基礎1号館4階解剖学（顕微解剖・生体形成）講座		解剖学（顕微解剖・生体形成）	助 教
田 中 永一郎	水 金	12:30～13:30	基礎2号館7階生理学（脳・神経能部門）講座 図書室		生理学（脳・神経機能）	教 授
村 井 恵 良	木	12:30～13:30	基礎2号館7階 生理学講座（脳・神経機能） 図書室		生理学（脳・神経機能）	准教授
西 芳 寛	水 金	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学講座	実験室にいることも多いので事前に連絡してください	生理学（脳・神経機能）	講 師
鷹 野 誠	水	12:00～13:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座 准教授室	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	教 授
柳 圭 子	火	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座 准教授室	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	准教授
武 谷 三 恵	金	16:00～17:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	助 教
伊 藤 政 之	月	17:00～18:00	基礎2号館7階生理学（統合自律機能部門）講座	事前連絡が望ましい（内線3464） p2print@kurume-u.ac.jp	生理学（統合自律機能）	助 教
山 本 健	火	17:00～18:00	基礎2号館6階医化学講座図書室		医化学	教 授
佐 藤 秀 明	月	8:00～9:00	基礎2号館6階医化学講座		医化学	准教授
杉 島 正 一	金	17:00～18:00	基礎2号館6階 医化学講座		医化学	准教授
原 田 二 朗	火	9:00～10:00	基礎2号館6階医化学講座図書室		医化学	講 師
塚 口 舞	月	14:00～15:00	基礎2号館6階医化学講座		医化学	助 教
西 昭 徳	月	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	教 授
河 原 幸 江	木 金	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	講 師
外 角 直 樹	金	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	講 師
首 藤 隆 秀	木	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	助 教
黒 岩 真帆美	水	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座図書室		薬理学	助 教
大 西 克 典	水	16:00～17:00	基礎2号館6階薬理学講座第1研究室		薬理学	助 教
矢 野 博 久	火	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
秋 葉 純	火	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座准教授室	事前に連絡があると助かります	病理学	准教授
小笠原 幸 子	火	13:00～14:00	基礎1号館6階病理学講座第6研究室		病理学	講 師
眞 田 咲 子	水	13:00～14:00	基礎1号館6階病理学講座第6研究室		病理学	講 師
内 藤 嘉 紀	火	13:00～14:00 17:00～18:00	基礎1号館5階病理学講座医局		病理学	講 師
草 野 弘 宣	火	13:00～14:00	基礎1号館1階病理学講座第1研究室		病理学	助 教
大 島 孝 一	火木	13:00～15:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
杉 田 保 雄	金	16:00～17:00	基礎1号館5階病理学講座教授室		病理学	教 授
中 島 慎 治	火	15:00～16:00	基礎1号館1階病理学講座第2研究室		病理学	助 教
三 好 寛 明	火	13:00～14:00	基礎1号館1階病理学講座第2研究室		病理学	助 教
桑 野 剛 一	金	15:00～16:00	基礎1号館6階感染医学（基礎感染医学部門） 講座教授室		感染医学（基礎感染医学）	教 授
木 田 豊	火	16:00～17:00	基礎1号館6階感染医学（基礎感染医学）講座 スタッフ室		感染医学（基礎感染医学）	講 師
山 本 武 司	火	16:00～17:00	基礎1号館6階 感染医学（基礎感染医学）講座 第1研究室		感染医学（基礎感染医学）	助 教
渡 邊 浩	木	17:00～18:00	基礎1号館6階感染制御学講座医局		感染制御学	教 授
濱 田 信 之	火	14:00～15:00	基礎1号館6階感染制御学講座スタッフ室3		感染制御学	准教授
原 好 勇	金	14:00～15:00	基礎1号館6階感染制御学講座医局		感染制御学	准教授
升 永 憲 治	火	17:00～18:00	旧東病棟3階感染制御部		感染制御学	講 師
岩 橋 潤	金	16:00～17:00	基礎1号館6階感染制御学講座スタッフ室1		感染制御学	助 教
井 上 雅 広	水	16:30～17:30	基礎1号館7階感染医学（真核微生物学部門） 講座図書室		感染医学（真核微生物学）	教 授
原 樹	水	16:00～17:00	基礎1号館7階感染医学（真核微生物学）講座 助手室		感染医学（真核微生物学）	講 師
溝 口 充 志	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫講座医局		免疫学	教 授
小 松 誠 和	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫学講座		免疫学	講 師
岡 田 季 之	月	16:00～17:00	基礎1号館7階免疫学講座		免疫学	助 教
石 竹 達 也	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	教 授
森 松 嘉 孝	火	11:00～12:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	講 師

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
森 美穂子	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	助 教
松 本 悠 貴	火	16:00～17:00	基礎2号館5階環境医学講座図書室		環境医学	助 教
石 原 陽 子	火	16:00～17:00	基礎2号館5階公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	教 授
中 尾 元 幸	火	16:00～17:00	基礎2号館5階 公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	講 師
山 内 圭 子	水	15:00～16:00	基礎2号館5階 公衆衛生学講座図書室		公衆衛生学	助 教
神 田 芳 郎	金	16:00～17:00	基礎1号館3階法医学・人類遺伝学講座教授室		法医学・人類遺伝学	教 授
副 島 美貴子	月 火 水 木 金	16:00～17:00	基礎1号館3階法医学・人類遺伝学講座第1研究室		法医学・人類遺伝学	講 師
渡 邊 順 子	火 金	10:30～12:00 16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		GC/MS 施設	准教授
御 船 弘 治	月	16:00～17:00	動物実験センターカンファレンスルーム		動物実験センター	准教授
星 野 友 昭	水	12:00～13:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座カンファレンスルーム		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
谷 脇 考 恭	木	11:00～12:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座カンファレンスルーム		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
井 田 弘 明	木	15:00～16:00	臨床研究棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病内科部門）講座医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	教 授
川 山 智 隆	月 火 水 木 金	14:00～17:00 9:00～17:00 11:00～17:00 9:00～17:00 14:00～17:00	臨床研究棟7階内科学講座第6研究室		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	准教授
山 田 一 彦	金	15:00～16:00	総合診療棟7階内科学（呼吸器・神経・膠原病）医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
海江田 信二郎	木	16:00～17:00	臨床研究棟7階 内科学講座医局		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
三 浦 史 郎	水 木	16:00～17:00	臨床研究棟7階内科学講座第1研究室		内科学（呼吸器・神経・膠原病）	講 師
鳥 村 拓 司	木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	教 授
光 山 慶 一	月	16:00～17:00	光山教授室		内科学（消化器）	教 授
古 賀 浩 徳	月 木	10:30～12:00 13:00～14:30	臨床研究棟8階消化器内科部門医局又は 先端癌治療研究センター肝がん部門		内科学（消化器）	准教授
黒 松 亮 子	木	9:00～10:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	准教授
井 出 達 也	木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	准教授
川 口 巧	水	16:00～18:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
宮 島 一 郎	水 木	16:00～17:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
岡 部 義 信	月	10:00～11:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	講 師
向 笠 道 太	金	14:00～15:00	病院本館東棟10階消化器内科病棟医師室		内科学（消化器）	助 教
江 森 啓 悟	月 水	17:00～18:00 18:00～19:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	助 教
桑 原 礼一郎	火	10:00～11:00	臨床研究棟8階消化器内科部門医局		内科学（消化器）	助 教
福 本 義 弘	火	11:00～12:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座教授室		内科学（心臓・血管）	教 授
甲 斐 久 史	金	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学講座准教授室		内科学（心臓・血管）	准教授
横 山 晋 二	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座医局		内科学（心臓・血管）	講 師
大 江 征 嗣	水	17:00～18:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座医局		内科学（心臓・血管）	講 師
山 田 研太郎	火	9:00～10:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	教 授
田 尻 祐 司	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	准教授
谷 淳 一	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	講 師
中 山 ひとみ	月	16:00～17:00	臨床研究棟9階内科学（内分泌代謝内科部門）講座医局		内科学（内代）	講 師
深 水 圭	火 木	14:00～16:00	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	准教授
小 池 清 美	木	13:30～14:30	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	講 師
中 山 陽 介	月	14:00～15:00	仮設B棟2階 内科学（腎臓内科）講座医局		内科学（腎内）	臨床研究員
田 中 将 博	金	14:00～15:00	病院本館西棟2階 腎臓センター		内科学（腎内）	助 教
長 藤 宏 司	月	16:00～17:00 10:00～11:00	病院本館東棟14階カンファレンスルーム 病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	教 授

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
関 律 子	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
奥 英二郎	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	講 師
毛 利 文 彦	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
小 澤 秀 俊	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
中 村 剛 之	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
武 田 治 美	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
川 口 城 毅	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
籠手田 聡 子	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
野 村 桂	火	10:00～11:00	病院本館東棟14階		内科学（血液・腫瘍）	助 教
山 下 裕史朗	月	16:00～17:00	総合診療棟 1 階小児科外来		小児科学	教 授
古 賀 靖 敏	月	9:00～18:00	臨床研究棟 6 階小児科学講座医局		小児科学	教 授
	火	13:00～18:00				
	水	13:00～15:00				
	金	9:00～18:00				
須 田 憲 治	金	16:00～17:00	臨床研究棟 6 階小児科学講座医局		小児科学	准教授
永 光 信一郎	金	16:00～17:00	臨床研究棟 6 階小児科学講座医局		小児科学	准教授
中 川 慎一郎	月	13:00～14:00	病院本館東棟 6 階小児科医師室		小児科学	助 教
岡 松 由 記	水	10:00～11:00	臨床研究棟 6 階 小児科学講座医局		小児科学	助 教
	金	16:00～17:00				
上 田 耕一郎	火	17:00～18:00	臨床研究棟 6 階 小児科学講座医局		小児科学	助 教
	金	16:00～17:00				
岸 本 慎太郎	木	12:00～13:00	病院本館東棟 6 階小児科医師室		小児科学	助 教
後 藤 憲 志	金	16:00～17:00	臨床研究棟 6 階小児科学講座医局		小児科学	助 教
海 野 光 昭	水	16:00～17:00	病院本館西棟 6 階新生児センター		総合周産期母子医療センター	助 教
柳 忠 宏	木	9:00～12:00	臨床研究棟 6 階小児科学講座医局	メールで事前に予約を希望	小児科学	助 教
八ッ賀 秀 一	木	16:00～17:00	臨床研究棟 7 階小児科学講座医局		小児科学	助 教
安 陪 等 思	月	15:00～18:00	臨床研究棟10階放射線医学講座医局	事前に連絡してもらえると幸いです	放射線医学	教 授
	火					
	木					
	金					
内 山 雄 介	月	11:00～12:00	病院本館西棟 3 階画像診断センター 読影室	事前に連絡をおねがいします。（内線3790）	放射線医学	講 師
	火	15:00～17:00				
	水	11:00～12:00				
	木	15:00～17:00				
東 南 辰 幸	月	11:00～12:00	臨床研究棟10階 放射線学講座医局		放射線医学	講 師
	火	17:00～18:00	病院本館西棟 3 階画像診断センター			
	水	17:00～18:00	病院本館西棟 3 階画像診断センター			
	木	17:00～18:00	病院本館西棟 3 階画像診断センター			
	金	11:00～12:00	臨床研究棟10階 放射線医学講座医局			
魚 住 淳	月	16:00～17:00	病院本館 3 階画像診断センター	事前連絡が望ましい（内線3790）	放射線医学	助 教
内 村 直 尚	火	17:00～18:00	臨床研究棟10階神経精神医学講座医局		神経精神医学	教 授
橋 爪 祐 二	火	16:00～17:00	臨床研究棟10階神経精神医学講座医局		神経精神医学	准教授
本 岡 大 道	月	14:00～15:00	総合診療棟 2 階 精神科外来		神経精神医学	准教授
小 路 純 央	火	16:00～17:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
富 田 克	月	16:00～17:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
内 野 俊 郎	火	14:00～16:00	病院本館西棟 3 階 デイケアセンター		神経精神医学	講 師
舩 田 亮 太	木	16:00～17:00	病院本館西棟 2 階 カウンセリングセンター		神経精神医学	助 教
安 元 真 吾	火	16:00～17:00	病院本館東棟 7 階精神神経科病棟		神経精神医学	講 師
小島居 望	火	16:30～17:30	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	講 師
大 江 美佐里	月	17:00～18:00	医学部 B 棟 1 階 保健管理センター		神経精神医学	講 師
小 城 公 宏	火	16:00～17:00	病院本館東 7 階医師室		神経精神医学	助 教
伊 東 裕 二	火	17:00～18:00	総合診療棟 2 階精神科外来		神経精神医学	助 教
比江嶋 啓 至	水	15:00～16:00	臨床研究棟10階 神経精神医学講座医局		神経精神医学	助 教
名嘉真 武 国	金	16:00～17:00	臨床研究棟 8 階皮膚科学講座教室		皮膚科学	教 授
大 畑 千 佳	月	13:00～14:00	臨床研究棟 8 階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	准教授
石 井 文 人	火	16:00～17:00	臨床研究棟 8 階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	講 師
大 山 文 悟	月	16:00～17:00	臨床研究棟 8 階皮膚科学講座医局		皮膚科学	講 師
	火	16:00～17:00				
	木	14:00～15:00				
夏 秋 洋 平	月	16:00～17:00	臨床研究棟 8 階 皮膚科学講座医局		皮膚科学	助 教

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
猿 田 寛	月 火 水 木 金	9：00～17：00 9：00～12：00 9：00～17：00 9：00～17：00 9：00～12：00	病院本館西棟12階		皮膚科学	助 教
赤 木 由 人	火	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座教室		外科学	教 授
堀 内 彦 之	木	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
田 中 寿 明	金	13：00～14：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
唐 宇 飛	水	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
久 下 亨	水	15：00～16：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
石 川 博 人	金	15：00～16：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	講 師
衣 笠 哲 史	金	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	准教授
岩 熊 伸 高	木	15：00～16：00	総合診療棟乳腺外科外来		外科学	助 教
木 崎 潤 也	金	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	助 教
桒 原 正 樹	金	15：00～16：00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
磯 邊 太 郎	木	16：00～17：00	臨床研究棟1階外科学講座医局		外科学	助 教
田 中 啓 之	木	14：00～15：00	臨床研究棟2階外科学講座教室		外科学	教 授
明 石 英 俊	木	13：00～14：00	臨床研究棟2階外科学講座医局		外科学	教 授
奥 田 康 司	木	16：00～17：00	臨床研究棟2階外科学講座肝胆膵研究室		外科学	准教授
廣 松 伸 一	火	13：00～14：00	臨床研究棟2階外科学講座局長室		外科学	准教授
安 永 昌 史	火	9：00～10：00	臨床研究棟2階外科学第1研究室		外科学	講 師
川 原 隆 一	水	16：00～17：00	臨床研究棟2階外科学講座第一研究室		外科学	助 教
大 塚 裕 之	火 木	10：00～11：00 10：00～11：00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
赤 須 晃 治	火	9：00～11：00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
高瀬谷 徹	火	9：00～11：00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
庄 嶋 賢 弘	火 木	9：00～11：00	総合診療棟外科5階病棟		外科学	助 教
森 岡 基 浩	金	16：00～18：00	臨床研究棟3階脳神経外科学講座医局		脳神経外科学	教 授
寺 崎 瑞 彦	木	9：00～10：00	臨床研究棟3階脳神経外科学講座医局		脳神経外科学	准教授
青 木 孝 親	木	13：00～14：00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	講 師
坂 田 清 彦	火	17：00～18：00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	講 師
服 部 剛 典	火 金	11：00～12：00 16：00～17：00	臨床研究棟3階 脳神経外科学講座医局長室		脳神経外科学	助 教
折 戸 公 彦	木	17：00～18：00	総合診療棟8階脳神経外科学カンファランス ルーム		脳神経外科学	助 教
志 波 直 人	月	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座教室		整形外科	教 授
白 濱 正 博	月 火	18：00～19：00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	教 授
佐 藤 公 昭	月	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	准教授
平 岡 弘 二	月 火	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	准教授
山 田 圭	月	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座助手室		整形外科	講 師
濱 田 哲 矢	月	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	講 師
仲 摩 憲次郎	金	16：00～17：00	臨床研究棟5階整形外科講座医局		整形外科	助 教
山 川 良 治	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	教 授
門 田 遊	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階眼科学講座カンファランス ルーム		眼科学	准教授
田 口 千香子	水	15：00～16：00	臨床研究棟7階眼科学講座医局	会議などで不在の場合がある ので電話確認をお願いします。	眼科学	助 教
児 玉 良太郎	水	16：00～17：00	総合診療棟1階眼科外来		眼科学	助 教
上 原 浩 嗣	火	15：00～16：00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	助 教
竹 下 弘 伸	水	17：00～18：00	病院本館西棟13階眼科病棟		眼科学	助 教
春 田 雅 俊	水	15：00～16：00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	講 師
渡 邊 志 穂	水	17：30～18：30	総合診療棟1階眼科外来		眼 科	助 教
野 田 理 恵	水	16：00～17：00	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
辻 拓 也	火	16：30～17：30	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
前 田 訓 志	水	11：00～12：00	総合診療棟1階眼科外来又は病院本館西棟13階 眼科病棟		眼科学	助 教
岩 田 健 作	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階眼科学講座医局		眼科学	助 教
牛 嶋 公 生	木	15：00～16：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	教 授

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
堀 大 蔵	火	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	教 授
駒 井 幹	金	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座講師室		産婦人科学	講 師
河 野 光一郎	火	8：00～9：00	病院本館東棟5階 婦人科医師室		産婦人科学	講 師
津 田 尚 武	木	11：00～12：00	臨床研究棟3階 産婦人科学講座医局長室		産婦人科学	講 師
今 石 裕 人	火	16：00～17：00	臨床研究棟3階 産婦人科学講座医局		産婦人科学	助 教
西 尾 真	木	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局長室		産婦人科学	助 教
藤 本 剛 史	月	16：00～17：00	臨床研究棟3階産婦人科学講座医局		産婦人科学	助 教
加 藤 裕 之	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階婦人科医師室		産婦人科学	助 教
上 妻 友 隆	金	16：00～17：00	病院本館西棟5階 総合周産期母子医療センター		産婦人科学	助 教
堀之内 崇 士	火	16：00～17：00	病院本館西棟5階産科病棟		産婦人科学	助 教
田 崎 和 人	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
林 魅 里	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
宮 原 通 夫	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
坂 本 宜 隆	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
田 崎 慎 吾	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
深 川 真 弓	木	16：00～17：00	病院本館西棟5階医師室		産婦人科学	助 教
藤 田 智 之	木	16：00～17：00	病院本館東棟5階医師室		産婦人科学	助 教
井 川 掌	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座教授室		泌尿器科学	教 授
末 金 茂 高	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局		泌尿器科学	准教授
松 尾 光 哲	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局		泌尿器科学	講 師
名 切 信	月	15：00～16：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座医局長室		泌尿器科学	講 師
井 手 篤 史	金	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
陶 山 俊 輔	火	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座講師室		泌尿器科学	助 教
西 原 聖 顕	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座講師室		泌尿器科学	助 教
植 田 浩 介	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
築 井 克 聡	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
川 口 義 弘	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
林 秀 一郎	金	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
黒 瀬 浩 文	水	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
三 谷 智太郎	木	16：00～17：00	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
小笠原 尚 之	月	15：30～16：30	臨床研究棟7階泌尿器科学講座第3研究室		泌尿器科学	助 教
梅 野 博 仁	水	13：00～14：30	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	教 授
千 年 俊 一	月 木 金	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	准教授
小 野 剛 治	金	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	講 師
進 武一郎	火 水	9：00～12：00	臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座第3研究室		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
三 橋 拓 之	木	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
三 橋 亮 太	水	17：00～18：00	臨床研究棟4階耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座医局		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教
牛 島 一 男	火	12：00～13：00	総合診療棟4階中央手術部麻酔科医控室		麻酔学	教 授
原 田 秀 樹	金	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔科学講座研究室		麻酔学	准教授
三 島 康 典	火	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔科学講座研究室		麻酔学	准教授
山 田 信 一	火	16：00～17：00	総合診療棟2階麻酔科外来		麻酔学	講 師
平 木 照 之	木	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	講 師
佐 野 智 美	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	助 教
宮 脇 奈 央	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	助 教
伊 藤 明日香	月	16：00～17：00	臨床研究棟4階麻酔学講座研究室		麻酔学	講 師
堀之内 智 子	金	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔学	助 教
米 澤 香	水	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔学	助 教
高瀬谷 ひかり	金	16：00～17：00	総合診療棟4階麻酔科医控室		麻酔科	助 教
坂 本 照 夫	月	17：00～18：00	病院本館西棟1階高度救命救急センター		救急医学	教 授
高 須 修	月	12：00～13：00	病院本館西棟1階高度救命救急センター		救急医学	准教授
清 川 兼 輔	月	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座教授室		形成外科・顎顔面外科学	教 授
力 丸 英 明	火	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	教 授
古 賀 憲 幸	火	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座講師室		形成外科・顎顔面外科学	講 師
村 上 未 樹	月	16：00～17：00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	助 教

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
王 丸 陽 光	火	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座講師室		形成外科・顎顔面外科学	講 師
吉 田 一 暁	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	臨床研究員
植 木 翔 也	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
神 戸 優 子	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
小 林 愛 子	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
原 直 紀	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
松 井 一 真	月	16:00～17:00	臨床研究棟1階形成外科・顎顔面外科学講座カンファランス室		形成外科・顎顔面外科学	助 教
中 嶋 カツエ	火	17:00～18:00	看護学科A棟3階中嶋研究室		看護学科	教 授
楠 川 仁 悟	金	15:00～17:00	臨床研究棟6階歯科口腔医療センター研究室		歯科口腔医療センター	教 授
武 富 孝 治	木	16:00～17:00	病院本館西棟12階 歯科記録室		歯科口腔医療センター	助 教
山 岸 昌 一	月	12:00～13:00	医学部B棟1階糖尿病性血管合併症病態・治療学講座医局		糖尿病性血管合併症病態・治療学	教 授
恵 紙 英 昭	木	17:00～18:00	総合診療棟2階 精神科外来		先進漢方治療センター	教 授
足 達 寿	木	10:30～11:30	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講座疫学研究室		地域医療連携	教 授
富 永 正 樹	火	10:00～11:00	臨床研究棟7階第1研究室		地域医療連携	講 師
角 間 辰 之	金	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター角間教授室		バイオ統計センター	教 授
服 部 聡	金	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター服部教授室		バイオ統計センター	教 授
矢 原 耕 史	火	11:00～12:00	医学部B棟7階バイオ統計センター		バイオ統計センター	講 師
青 木 浩 樹	火	10:00～11:00	医学部C棟1階循環器病研究所		循環器病研究所	教 授
佐々木 健一郎	火	16:00～17:00	医学部C棟1階循環器病研究所		循環器病研究所	講 師
森 田 喜一郎	水	16:00～17:00	医学部B棟2階脳研医局		高次脳疾患研究所	教 授
上 松 謙	金	16:00～17:00	総合診療棟2階精神神経科外来		高次脳疾患研究所	助 教
高 森 信 三	火	12:00～13:00	病院本館東棟2階臨床研修管理センター		臨床研修管理センター	教 授
八 木 実	月	16:00～17:00	旧東病棟3階外科学（小児外科）講座教授室		外科学（小外）	教 授
浅 桐 公 男	月	10:00～11:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	准教授
深 堀 優	水	16:00～17:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	講 師
石 井 信 二	月	17:00～18:00	旧東病棟3階小児外科医局		外科学（小外）	助 教
七 種 伸 行	月	17:00～18:00	旧東病棟3階小児外科医局		医療情報センター	助 教
倉 田 精 二	月 木 金	16:00～17:00	放射性同位元素施設 2階 PETセンター		画像診断センター	講 師
中 島 収	月	13:00～14:00	臨床検査部部長室		臨床検査部	教 授
大 崎 浩 一	月	16:00～17:00	病院本館東棟14階医師室		臨床検査部	助 教
山 下 典 雄	木	13:00～14:00	病院本館西棟1階高度救命救急センター医師室1		高度救命救急センター	教 授
森 眞二郎	月	18:00～19:00	病院本館西棟1階 高度救命救急センター医師室		高度救命救急センター	准教授
植 田 晋一郎	月	11:00～12:00	病院本館西棟1階高度救命救急センター医師室		高度救命救急センター	助 教
松 瀬 博 夫	月	13:00～14:00	旧東病棟3階		大学病院リハビリ部	講 師
淡 河 悦 代	金	16:00～17:00	放射線治療センター		放射線治療センター	教 授
江 藤 英 博	火	17:00～18:00	放射線治療センター		放射線治療センター	助 教
玻座真 琢 磨	水	14:00～15:00	病院本館西棟2階 腎臓センター		腎臓センター	助 教
鹿 毛 政 義	金	15:00～16:00	旧東病棟2階病院病理部		病理部	教 授
谷 川 健	月	15:00～16:00	旧東病棟2階病院病理部		病理部	助 教
鶴 田 修	金	17:00～18:00	仮設B棟2階鶴田教授室		消化器病センター	教 授
上 野 高 史	火 木	15:00～16:00	総合診療棟2階心臓カテーテル検査室		循環器病センター	教 授
安 川 秀 雄	火	15:00～16:00	臨床研究棟9階内科学（心臓・血管内科部門）講師室		循環器病センター	准教授
工 藤 嘉 公	金	16:00～17:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		循環器病センター	助 教
松 岡 秀 洋	月	10:00～12:00	病院本館東棟13階人間ドック診察室		総合健診センター	准教授
前 野 泰 樹	水	17:00～18:00	病院本館西棟6階新生児センター		総合周産期母子医療センター	准教授
岩 田 欧 介	金	16:00～17:00	病院本館西棟6階新生児センター		総合周産期母子医療センター	准教授
福 重 哲 志	月	16:00～17:00	病院本館西棟14階緩和ケアセンター		緩和ケアセンター	教 授
三 輪 啓 介	月 火 水	16:00～17:00	病院本館東棟9階 がん集学治療センター		がん集学治療センター	講 師
岩 崎 昌 子	金	15:30～16:30	病院本館1階栄養部事務室		栄養部	医療技術員

氏 名	曜日	時間帯始～時間帯終	場 所	備 考	所 属	役 職
佐 野 茂	火 木	17:00～18:00	旧東病棟3階臨床工学センター	不在時は手術室へ連絡して ください	臨床工学センター	医療技術員
酒 井 義 朗	火	10:00～11:00	総合診療棟1階薬剤部		薬剤部	医療技術員
新 山 修 平	水	17:00～18:00	総合診療棟サージカルICU		集中治療部	准教授
有 永 康 一	木	13:00～15:00	総合診療棟7階SICU 記録室		集中治療部	講 師
田 中 芳 明	月	16:00～17:00	旧東病棟3階医療安全管理部教授室		医療安全管理部	教 授
古 賀 和 子	月～金	8:30～17:00	病院本館東棟2階医療安全管理部		医療安全管理部	医療技術員
近 藤 礼一郎	月	10:00～11:00	基礎1号館1階病理学講座第1研究室		腫瘍センター	助 教
三 浦 比呂子	月	14:50～16:00	教育1号館3階1301教室	講義前後とする	東棟10階病棟	医療技術員
廣 松 雄 治	月	16:00～18:00	医療センター医局		内分泌代謝内科	教 授
原 田 晴 仁	水	15:00～16:00	医療センター医局		循環器内科	講 師
加 藤 宏 司	月	17:00～18:00	医療センター医局		循環器内科	准教授
牛 島 高 介	火	17:00～18:00	医療センター医局		小児科	准教授
田 中 征 治	月	17:00～18:00	臨床研究棟6階小児科学講座医局		小児科	助 教
内 田 政 史	木	16:00～17:00	医療センター2階医局		放射線科	教 授
吉 川 敦	月	16:00～17:00	附設高等学校校長室	事前に連絡をおねがいしま す	附設高等学校	校 長

全学年の授業時間割

第1学年 授業時間割

[第1学期]

平成27年4月6日（月）～7月17日（金）……14週間

（ただし、第4・5週（4/27～5/8）は2週分を1週分として取り扱う。）

平成27年7月21日（火）・22日（水）は補充講義を行う。

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
4	10	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス	
4	11	土	久留米・筑後体験演習						
4	13	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	14	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	15	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
4	16	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
4	17	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
4	18	土	久留米・筑後体験演習						
4	20	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	21	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	22	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
4	23	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
4	24	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
4	27	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
4	28	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
4	29	水	昭和の日						
4	30	木	休講						
5	1	金	休講						
5	4	月	みどりの日						
5	5	火	こどもの日						
5	6	水	振替休日						
5	7	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
5	8	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	9	土	久留米・筑後体験演習						
5	11	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	12	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論		英語 TOEFL
5	13	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	14	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20 13:30～17:20	15:30～16:20
5	15	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
5	16	土	久留米・筑後体験演習						
5	18	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	19	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論	英語 TOEFL	
5	20	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	21	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	22	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
5	25	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
5	26	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論	英語 TOEFL	
5	27	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
5	28	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
5	29	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
5	30	土	久留米・筑後体験演習						
6	1	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	2	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論	英語 TOEFL	
6	3	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	4	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	5	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	6	土	久留米・筑後体験演習						
6	8	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	9	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論	英語 TOEFL	
6	10	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	11	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
6	12	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		医療倫理学・地域医療学		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	13	土	久留米・筑後体験演習						
6	15	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	16	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		文学 論理学		人間関係論	英語 TOEFL	
6	17	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
							13:30～17:20		
6	18	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	19	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス	医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
6	22	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	23	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス	文学 論理学			人間関係論		英語 TOEFL
6	24	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
6	25	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
6	26	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス	医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
6	27	土	久留米・筑後体験演習						
6	29	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
6	30	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス	文学 論理学			人間関係論		英語 TOEFL
7	1	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	2	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
7	3	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス	医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
7	6	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
7	7	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス	文学 論理学			人間関係論		英語 TOEFL
7	8	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	9	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		
7	10	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス	医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Aクラス 自然科学実習（生物）Cクラス 自然科学実習（化学）Bクラス		
7	11	土	久留米・筑後体験演習						
7	13	月	生命基礎化学		医学統計学（基礎）		医学入門実習		
7	14	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス	文学 論理学			人間関係論		英語 TOEFL
7	15	水	生命基礎物理学		PBL テュートリアル				
7	16	木	基礎生物学	基礎遺伝学	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		自然科学実習（物理）Bクラス 自然科学実習（生物）Aクラス 自然科学実習（化学）Cクラス		
7	17	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス	医療倫理学・地域医療学			自然科学実習（物理）Cクラス 自然科学実習（生物）Bクラス 自然科学実習（化学）Aクラス		

4月7日(火)、8日(水)、9日(木)はオリエンテーションを行う。
8月6日(木)～9月2日(水)……4週間「研究室体験実習」に当てる。
講義は指定教室以外は1402教室で行う。指定教室については追って通知する。

【第2学期】

平成27年9月14日（月）～10月2日（金）……3週間「学外施設体験学習」に当てる。

平成27年10月5日（月）～12月18日（金）……11週間

平成28年1月4日（月）～1月29日（金）……4週間 15週間

平成28年2月1日（月）・2日（火）は補充講義を行う。

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8:40～9:30	9:40～10:30	10:40～11:30	11:40～12:30	13:30～14:20	14:30～15:20	15:30～16:20
							13:30～17:20		
10	5	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	6	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	7	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	8	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
10	9	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	12	月	体育の日						
10	13	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	14	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	15	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
10	16	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	19	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	20	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	21	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	22	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
10	23	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
10	26	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
10	27	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート	英語 TOEFL	
10	28	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
10	29	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
10	30	金	休講						

時限			1	2	3	4	5	6	7
月	日	曜日	8：40～9：30	9：40～10：30	10：40～11：30	11：40～12：30	13：30～14：20	14：30～15：20	15：30～16：20
11	2	月	休講						
11	3	火	文化の日						
11	4	水	医学心理学		医学統計学（応用）		人体の構築Ⅰ（骨学実習）		
11	5	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	6	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	9	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
11	10	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	11	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	12	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	13	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	16	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		
11	17	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	18	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	19	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	20	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	23	月	勤労感謝の日						
11	24	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス		健康・スポーツ科学概論 法学 心理学		文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート		英語 TOEFL
11	25	水	医学心理学		医学統計学（応用）		組織学実習		
11	26	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー	ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語		組織学実習		
11	27	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス		人体の構築Ⅰ		組織学実習		
11	30	月	人体の構築Ⅰ	医学史	分子生物学		社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学		

時限			1		2		3		4		5		6		7		
月	日	曜日	8:40～9:30		9:40～10:30		10:40～11:30		11:40～12:30		13:30～14:20		14:30～15:20 13:30～17:20		15:30～16:20		
12	1	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	2	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	3	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	4	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
12	7	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
12	8	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	9	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	10	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	11	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
12	14	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
12	15	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
12	16	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
12	17	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
12	18	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
1	4	月	人体の構築Ⅰ	医学史				分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	5	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL		
1	6	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習						
1	7	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー				ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	8	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習						
1	11	月	成人の日														

時限			1		2		3		4		5		6		7	
月	日	曜日	8:40～9:30		9:40～10:30		10:40～11:30		11:40～12:30		13:30～14:20		14:30～15:20 13:30～17:20		15:30～16:20	
1	12	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	13	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	14	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	15	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					
1	18	月	人体の構築Ⅰ	医学史			分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	19	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	20	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	21	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	22	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					
1	25	月	人体の構築Ⅰ	医学史			分子生物学				社会学 数学 文化人類学 歴史学 哲学 環境科学					
1	26	火	英語（リーディング）3クラス 英語（リーディング）4クラス オーラルイングリッシュ12Aクラス オーラルイングリッシュ12Bクラス オーラルイングリッシュ12Cクラス				健康・スポーツ科学概論 法学 心理学				文献調査法 人文地理学 職業の倫理 いのちの倫理 基礎医学ディベート				英語 TOEFL	
1	27	水	医学心理学				医学統計学（応用）				組織学実習					
1	28	木	人体の構築Ⅰ	アカデミックリテラシー			ドイツ語 フランス語 韓国語 中国語				組織学実習					
1	29	金	英語（リーディング）1クラス 英語（リーディング）2クラス オーラルイングリッシュ34Aクラス オーラルイングリッシュ34Bクラス オーラルイングリッシュ34Cクラス				人体の構築Ⅰ				組織学実習					

第2学年 授業時間割

平成27年4月6日(月)～7月17日(金)……14週間

*第4, 5週目(4/27(月)～5/8(金))の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00	
4	6	月	学年オリエンテーション	生体と微生物環境		13：30～17：20 系統解剖学実習		
4	7	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体と微生物環境	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－顕微鏡観察法Ⅰ：顕微鏡の構造と働き	系統解剖学実習		
4	8	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		
4	9	木	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学特論「解剖系」	
4	10	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
4	13	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－顕微鏡観察法Ⅱ：組織化学とは何か	系統解剖学実習		
4	14	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
4	15	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		
4	16	木		基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学特論「微生物系」	
4	17	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
4	20	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
4	21	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	医療科学	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－低酸素性、虚血性神経細胞死の病態生理 1	系統解剖学実習		
4	22	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		
4	23	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学	生体の構成物質と代謝（part 1）	
4	24	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
4	27	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
4	28	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）		系統解剖学実習		
4	29	水	昭和の日					
4	30	木	休講					
5	1	金	休講					
5	4	月	みどりの日					
5	5	火	こどもの日					
5	6	水	振替休日					
5	7	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学		
5	8	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
5	11	月	寄生現象の科学	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
5	12	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－低酸素性、虚血性神経細胞死の病態生理 2	系統解剖学実習		
5	13	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		
5	14	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	生体と微生物環境	生体と微生物環境	医療科学		
5	15	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
5	18	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
5	19	火	医学英語1クラス 医学英語2クラス 医学英語3クラス	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－悪性リンパ腫発症の分子機構	系統解剖学実習		
5	20	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		
5	21	木	生体の構成物質と代謝（part 1）	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学		
5	22	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ	
5	25	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝（part 1）	系統解剖学実習		
5	26	火	りんどう会					系統解剖学実習
5	27	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習		

全学年の授業時間割

1～6年

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
						13:30~17:20	
5	28	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「解剖系」	生体と微生物環境		基礎医学特論「微生物系」
5	29	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
6	1	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	2	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」	系統解剖学実習	
6	3	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
6	4	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」	生体と微生物環境	医療科学	
6	5	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	個体の調節機構とホメオスターシス	個体の調節機構とホメオスターシス	人体の構築Ⅱ
6	8	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	9	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	10	水	個体の調節機構とホメオスターシス	生体と微生物環境	個体の調節機構とホメオスターシス	系統解剖学実習	
6	11	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	生体と微生物環境	医療科学	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-衛生昆虫が媒介する感染症
6	12	金	生体と微生物環境	寄生現象の科学	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	人体の構築Ⅱ
6	15	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	16	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	17	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
6	18	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	個体の発生	医療科学	個体の発生
6	19	金		寄生現象の科学	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	個体の発生
6	22	月	寄生現象の科学	生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)		
6	23	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体と微生物環境	
6	24	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能		
6	25	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「病理・免疫・法医学」	個体の発生	医療科学	個体の発生
6	26	金	生体と微生物環境	個体の発生	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	個体の発生
6	29	月		生体と微生物環境	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
6	30	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	1	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	2	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	基礎医学特論「微生物系」		基礎医学特論「解剖系」	個体の発生
7	3	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ
7	6	月		細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	7	火	医学英語 1 クラス 医学英語 2 クラス 医学英語 3 クラス	生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	8	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	9	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ	個体の発生		
7	10	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ
7	13	月	基礎医学特論「解剖系」			系統解剖学実習	
7	14	火		生体の構成物質と代謝 (part 1)	生体の構成物質と代謝 (part 1)	系統解剖学実習	
7	15	水	細胞・組織の基本構造と機能	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	系統解剖学実習	
7	16	木	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ	個体の発生	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-発生・再生医学の最前線 (1)	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-発生・再生医学の最前線 (2)
7	17	金	生体と微生物環境	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	生体の構成物質と代謝 (part 1)	人体の構築Ⅱ

4月6日(月) 1限目(8:40~9:50)は学年オリエンテーションにあてて。

5月26日(火) 1~3限目(8:40~12:30)はりんどう会総会にあてて。

7月18日(土)~8月30日(日)……6週間「研究室体験実習」にあてて。

9月25日(金)は放射線業務従事者教育訓練にあてて。

平成27年9月28日（月）～12月18日（金）……12週間

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00	
9	28	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	13：30～17：20 生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
9	29	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
9	30	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	1	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	基礎医学特論「解剖系」		
10	2	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	5	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「解剖系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	6	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	7	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能		生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	8	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	寄生虫学実習		
10	9	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	12	月	体育の日					
10	13	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物			
10	14	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「解剖系」			
10	15	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	寄生虫学実習		
10	16	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	寄生虫学実習		
10	19	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	20	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	21	水	原因と病態（その1）	細胞・組織の基本構造と機能	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	22	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）		基礎医学特論「解剖系」	
10	23	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	原因と病態（その1）		
10	26	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	基礎医学特論「微生物系」	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	27	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	28	水	原因と病態（その1）	生体と放射線、電磁波、超音波		生体の構成物質と代謝（part II）（医化学実習）		
10	29	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－細菌感染とバイオフィルム	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）			
10	30	金	休講					
11	2	月	休講					
11	3	火	文化の日					
11	4	水	原因と病態（その1）	基礎医学特論「微生物系」				
11	5	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	基礎医学特論「微生物系」		
11	6	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	9	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）	生理学実習		
11	10	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		
11	11	水		免疫		生理学実習		
11	12	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	細菌学実習		
11	13	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	16	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）	生理学実習		
11	17	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		
11	18	水		免疫		生理学実習		
11	19	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－ウイルスの感染戦略	基礎医学 up to date－アドバンスド・コース－英語（プレゼンテーションスキル）	細菌学実習		
11	20	金	生体と放射線、電磁波、超音波	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能	細菌学実習		
11	23	月	勤労感謝の日					
11	24	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物	生理学実習		

全学年の授業時間割

1～6年

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
11	25	水	原因と病態（その1）	免疫		13:30~17:20	生理学実習
11	26	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		基礎医学特論「解剖系」
11	27	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		生理学実習
11	30	月	原因と病態（その1）	生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	1	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	2	水		免疫			生理学実習
12	3	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	原因と病態（その1）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		生体と放射線、電磁波、超音波
12	4	金	基礎医学特論「解剖系」	細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		ウイルス学実習
12	7	月		生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	8	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	9	水		免疫			生理学実習
12	10	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-コンピュータ医学と免疫	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		ウイルス学実習
12	11	金		細胞・組織の基本構造と機能	細胞・組織の基本構造と機能		ウイルス学実習
12	14	月		生体と薬物	原因と病態（その1）		生理学実習
12	15	火	免疫	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		生理学実習
12	16	水		免疫	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-Trypanosoma brucei の魅力		生理学実習
12	17	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-トランスレーショナルイムノロジー	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-英語（プレゼンテーションスキル）		ウイルス学実習
12	18	金		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-癌幹細胞の概念と特徴	基礎医学特論「解剖系」		ウイルス学実習

平成28年1月4日（月）～1月29日（金）……4週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
1	4	月		生体と薬物		13:30~17:20	
1	5	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		
1	6	水					
1	7	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				
1	8	金	生体と放射線、電磁波、超音波				
1	11	月		成人の日			
1	12	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		免疫学実習
1	13	水					
1	14	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				
1	15	金	生体と放射線、電磁波、超音波		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-感染メカニズムの構造生物学（1）		
1	18	月		生体と薬物			
1	19	火		遺伝情報の流れと分子生物学（2）	生体と薬物		免疫学実習
1	20	水					免疫学実習
1	21	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）		基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-感染メカニズムの構造生物学（2）		免疫学実習
1	22	金	生体と放射線、電磁波、超音波				
1	25	月					
1	26	火			基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-寄生虫研究の最前線		免疫学実習
1	27	水	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-遺伝子多型と自然選択Ⅰ	基礎医学 up to date-アドバンスド・コース-遺伝子多型と自然選択Ⅱ			免疫学実習
1	28	木	遺伝情報の流れと分子生物学（2）				免疫学実習
1	29	金	生体と放射線、電磁波、超音波				

第3学年 授業時間割

平成27年4月6日（月）～7月17日（金）……14週間

*第4, 5週目（4/27（月）～5/8（金））の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40 13:30～17:20	14:50～16:00
4	6	月	学年オリエンテーション	薬物治療の基本原則	生殖器系	循環器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	7	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 大動脈病研究の最前線	医学英語	
4	8	水	医学英語	原因と病態（その2）	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	9	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	10	金	薬物治療の基本原則	医療科学	原因と病態（その2）	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
4	13	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	循環器系	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 世界初の希少疾病治療薬開発-久留米から世界へ-
4	14	火	医学英語	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学特論「内科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	15	水	医学英語	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	16	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	17	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	20	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	医療科学
4	21	火	医療科学	薬物治療の基本原則	循環器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
4	22	水	医学英語	原因と病態（その2）	循環器系	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
4	23	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
4	24	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態（その2）	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
4	27	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 運動器の慢性疼痛の病態と治療	医療科学
4	28	火		薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学特論「神経科学」		基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- ROBOTIC SURGERY と救急医療
4	29	水	昭和の日				
4	30	木	休講				
5	1	金	休講				
5	4	月	みどりの日				
5	5	火	こどもの日				
5	6	水	振替休日				
5	7	木	神経系	PBL テュートリアル			
5	8	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態（その2）	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	11	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	12	火	循環器系	薬物治療の基本原則	医療科学	循環器系	消化器系
5	13	水	医学英語	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
5	14	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	15	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態（その2）	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	18	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	基礎・臨床医学特論「内科系」
5	19	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	消化器系
5	20	水	医学英語	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
5	21	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	22	金	薬物治療の基本原則	消化器系	原因と病態（その2）	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	25	月	原因と病態（その2）	薬物治療の基本原則	生殖器系	法医学・人類遺伝学	医学英語
5	26	火	基礎・臨床医学特論「外科系」	薬物治療の基本原則	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学	法医学・人類遺伝学
5	27	水	原因と病態（その2）	原因と病態（その2）	基礎・臨床医学特論「内科系」	法医学・人類遺伝学	中毒
5	28	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
5	29	金	薬物治療の基本原則		原因と病態（その2）	基礎・臨床医学特論「内科系」	消化器系
6	1	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	2	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 出生前診断	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	3	水		原因と病態（その2）	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 腎臓の再生医療	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	4	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	5	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	循環器系
6	8	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	9	火	循環器系	薬物治療の基本原則	基礎・臨床医学up to date -アドバンスド・コース- 頭蓋頸椎移行部と脊髄疾患の治療	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	10	水		原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」

全学年の授業時間割

1～6年

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
6	11	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	12	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
6	15	月		薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	16	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	17	水		原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	18	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	19	金	薬物治療の基本原則		生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」	基礎・臨床医学特論「外科系」
6	22	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	23	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
6	24	水	医学英語	原因と病態（その2）	医療科学	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
6	25	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
6	26	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		消化器系
6	29	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	薬理学実習 A 法医学・人類遺伝学実習 B	
6	30	火	循環器系	薬物治療の基本原則	中毒	薬理学実習 B 法医学・人類遺伝学実習 A	
7	1	水	医学英語	原因と病態（その2）	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
7	2	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	3	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 毛髪疾患基礎研究
7	6	月	消化器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	循環器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース バセドウ病とバセドウ 病眼症
7	7	火	医療科学	薬物治療の基本原則	中毒	消化器系	消化器系
7	8	水	医学英語	原因と病態（その2）	中毒	基礎・臨床医学特論「神経科学」	基礎・臨床医学特論「神経科学」
7	9	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	10	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 救急集中治療と血液浄 化
7	13	月	循環器系	薬物治療の基本原則	原因と病態（その2）	消化器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
7	14	火	医学英語	薬物治療の基本原則	中毒	基礎・臨床医学特論「内科系」	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 発声、呼吸、嚥下を担う 喉頭の再生研究
7	15	水	医学英語	原因と病態（その2）	循環器系	基礎・臨床医学特論「神経科学」	生殖器系
7	16	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
7	17	金	薬物治療の基本原則	消化器系	生殖器系		基礎・臨床医学特論「外科系」

4月6日（月）1限目（8:40～9:50）は、学年オリエンテーションにあてて。
薬理学実習、法医学・人類遺伝学実習のグループ分けは追って通知する。
7月18日（土）～8月30日（日）……6週間 「研究室体験実習」にあてて。

平成27年9月28日（月）～12月18日（金）……12週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
9	28	月			病理学実習		
9	29	火	腫瘍学	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	消化器系
9	30	水	血液・造血器・リンパ系		呼吸器系	腎・尿路系	基礎・臨床医学特論「内科系」
10	1	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	2	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コース 眠りと眠気の脳科学
10	5	月			病理学実習		
10	6	火	腫瘍学	循環器系	感染症	消化器系	呼吸器系
10	7	水	血液・造血器・リンパ系	循環器系	呼吸器系	腎・尿路系	
10	8	木	基礎・臨床医学特論「外科系」	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	9	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	腫瘍学
10	12	月			体育の日		
10	13	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	呼吸器系
10	14	水	血液・造血器・リンパ系	循環器系	呼吸器系	腎・尿路系	基礎・臨床医学特論「外科系」
10	15	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	16	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	基礎・臨床医学特論「外科系」
10	19	月			病理学実習		
10	20	火	感染症	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	呼吸器系
10	21	水	血液・造血器・リンパ系		腫瘍学	腫瘍学	循環器系
10	22	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	23	金	内分泌・栄養・代謝系		消化器系	生殖器系	腫瘍学
10	26	月			病理学実習		

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
10	27	火	感染症	血液・造血器・リンパ系	感染症	腎・尿路系	感染症
10	28	水	血液・造血器・リンパ系		腎・尿路系	腎・尿路系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 糖尿病性腎症発症進展の メカニズムを探る
10	29	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
10	30	金	休講				
11	2	月	休講				
11	3	火	文化の日				
11	4	水	循環器系	循環器系	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 細胞移植で肝臓を治す	腎・尿路系	循環器系
11	5	木	基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 糖尿病性腎症発症進展の メカニズムを探る	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	6	金		内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	9	月	病理学実習				
11	10	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症		呼吸器系
11	11	水	消化器系		腫瘍学	腎・尿路系	循環器系
11	12	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	13	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	16	月	病理学実習				
11	17	火	血液・造血器・リンパ系	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	呼吸器系
11	18	水	血液・造血器・リンパ系	基礎・臨床医学特論「内科系」	呼吸器系	腎・尿路系	循環器系
11	19	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	20	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系		基礎・臨床医学up to date ーアドバンスド・コースー 癌幹細胞	血液・造血器・リンパ系
11	23	月	勤労感謝の日				
11	24	火		呼吸器系	感染症	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
11	25	水	血液・造血器・リンパ系	血液・造血器・リンパ系	腫瘍学	腎・尿路系	血液・造血器・リンパ系
11	26	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
11	27	金	内分泌・栄養・代謝系		消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
11	30	月	病理学実習				
12	1	火	腫瘍学	呼吸器系	感染症	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	2	水		循環器系		腎・尿路系	循環器系
12	3	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	4	金	内分泌・栄養・代謝系		感染症	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
12	7	月	病理学実習				
12	8	火	腫瘍学	呼吸器系	呼吸器系	腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	9	水				腎・尿路系	腫瘍学
12	10	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	11	金	内分泌・栄養・代謝系	血液・造血器・リンパ系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患
12	14	月	病理学実習				
12	15	火	腫瘍学	呼吸器系		腎・尿路系	免疫・アレルギー疾患
12	16	水		循環器系	腫瘍学	腎・尿路系	血液・造血器・リンパ系
12	17	木	腎・尿路系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
12	18	金	内分泌・栄養・代謝系	血液・造血器・リンパ系	消化器系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患

平成28年1月4日（月）～1月22日（金）……3週間

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
1	4	月	病理学実習				
1	5	火			感染症		免疫・アレルギー疾患
1	6	水	基礎・臨床医学特論「外科系」			生殖器系	血液・造血器・リンパ系
1	7	木	循環器系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	8	金	内分泌・栄養・代謝系	内分泌・栄養・代謝系		生殖器系	免疫・アレルギー疾患
1	11	月	成人の日				
1	12	火	循環器系	循環器系	感染症	呼吸器系	免疫・アレルギー疾患
1	13	水	腫瘍学			生殖器系	呼吸器系
1	14	木	循環器系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	15	金	内分泌・栄養・代謝系	感染症		生殖器系	免疫・アレルギー疾患
1	18	月	病理学実習				
1	19	火			感染症	呼吸器系	免疫・アレルギー疾患
1	20	水			生殖器系	生殖器系	感染症
1	21	木	神経系	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル	PBL テュートリアル
1	22	金	内分泌・栄養・代謝系	感染症	腎・尿路系	生殖器系	免疫・アレルギー疾患

第4学年 授業時間割

平成27年4月6日（月）～7月24日（金）……15週間

*第4、5週目（4/27（月）～5/8（金））の期間は2週分を1週分として取扱う。

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40～9:50	10:00～11:10	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00
						13:30～17:20	
4	6	月	学年オリエンテーション	耳鼻・咽喉・口腔系	加齢と老化, 死	「放射線治療並びに医用機器関連」	医療科学
4	7	火	運動器系	「臨床検査並びに患者ケア」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	8	水	眼・視覚系	生体管理・蘇生・疼痛制御	皮膚系	加齢と老化, 死	「放射線治療並びに医用機器関連」
4	9	木	精神系	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学特論「内科系」	「放射線治療並びに医用機器関連」	症候・病態からのアプローチ
4	10	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	成長と発達	社会医学・臨床医学特論「外科系」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	13	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	精神系
4	14	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	15	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「内科系」
4	16	木	社会医学・臨床医学特論「外科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	精神系	耳鼻・咽喉・口腔系	精神系
4	17	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-最新スポーツ予防医学	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	20	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死		症候・病態からのアプローチ
4	21	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	22	水	眼・視覚系	眼・視覚系	皮膚系	社会医学・臨床医学特論「外科系」	症候・病態からのアプローチ
4	23	木	症候・病態からのアプローチ		社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-慢性腎臓病とその進展機序	生体管理・蘇生・疼痛制御	医療科学
4	24	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	生体管理・蘇生・疼痛制御	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	27	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
4	28	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
4	29	水	昭和の日				
4	30	木	休講				
5	1	金	休講				
5	4	月	みどりの日				
5	5	火	こどもの日				
5	6	水	振替休日				
5	7	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	「放射線治療並びに医用機器関連」	成長と発達	精神系
5	8	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	成長と発達	社会医学実習	
5	11	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	12	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
5	13	水	眼・視覚系	医療科学	皮膚系	救命と救急	運動器系
5	14	木	成長と発達	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-胎児医療	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」
5	15	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学実習	
5	18	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	19	火	「臨床検査並びに患者ケア」	「放射線治療並びに医用機器関連」	「薬物的並びに外科的治療」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
5	20	水	眼・視覚系	「薬物的並びに外科的治療」	皮膚系	運動器系	運動器系
5	21	木	社会医学・臨床医学特論「内科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-世界の大災害と救急医療	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学特論「内科系」
5	22	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	生体管理・蘇生・疼痛制御	症候・病態からのアプローチ	社会医学実習	
5	25	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
5	26	火	「臨床検査並びに患者ケア」		生体管理・蘇生・疼痛制御	医学・医療と社会	医学・医療と社会

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
						13:30~17:20	
5	27	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-形成外科の手術手技
5	28	木		耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	成長と発達	精神系
5	29	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	運動器系	精神系	社会医学実習	
6	1	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-頭頸部・頭蓋底再建	医療科学
6	2	火	「臨床検査並びに患者ケア」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-肝胆膵手術の実際	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	3	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-皮膚科再生医療	症候・病態からのアプローチ
6	4	木		耳鼻・咽喉・口腔系	症候・病態からのアプローチ	生体管理・蘇生・疼痛制御	成長と発達
6	5	金	「放射線治療並びに医用機器関連」		社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学実習	
6	8	月	臨床実習開始前総括講義		加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-体幹・四肢の形成・再建外科	医療科学
6	9	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	10	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	11	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-ウイルス性肝炎診療の進歩とテラメイド医療	精神系	精神系
6	12	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	救命と救急	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	15	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学特論「外科系」	医療科学
6	16	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-絨毛性疾患	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	17	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	精神系	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	18	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-胎児機能不全	生体管理・蘇生・疼痛制御	症候・病態からのアプローチ
6	19	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	社会医学・臨床医学特論「内科系」	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	22	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-炎症性腸疾患の病態と治療	社会医学・臨床医学特論「内科系」
6	23	火	「臨床検査並びに患者ケア」	成長と発達	精神系	医学・医療と社会	医学・医療と社会
6	24	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「外科系」
6	25	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-肝臓に対するラジオ波焼灼療法の実際	救命と救急	精神系
6	26	金	「放射線治療並びに医用機器関連」	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
6	29	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	精神系
6	30	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-網膜再生にむけて	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	1	水	眼・視覚系	医療科学	皮膚系	症候・病態からのアプローチ	症候・病態からのアプローチ
7	2	木	社会医学・臨床医学特論「内科系」	耳鼻・咽喉・口腔系	生体管理・蘇生・疼痛制御	運動器系	精神系
7	3	金	成長と発達	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
7	6	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	「薬物的並びに外科的治療」	医療科学
7	7	火	「臨床検査並びに患者ケア」	症候・病態からのアプローチ	救命と救急	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	8	水	眼・視覚系	成長と発達	皮膚系	耳鼻・咽喉・口腔系	皮膚系

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00
						13：30～17：20	
7	9	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-精神疾患と睡眠障害	生体管理・蘇生・疼痛制御	医療科学
7	10	金	成長と発達	生体管理・蘇生・疼痛制御	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
7	13	月	臨床実習開始前総括講義	症候・病態からのアプローチ	加齢と老化, 死	精神系	症候・病態からのアプローチ
7	14	火	「臨床検査並びに患者ケア」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-角膜移植医療の進歩	成長と発達	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	15	水	眼・視覚系	「薬物的並びに外科的治療」	皮膚系	耳鼻・咽喉・口腔系	皮膚系
7	16	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	救命と救急	精神系
7	17	金	成長と発達		生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	
7	20	月	海の日				
7	21	火	「臨床検査並びに患者ケア」	救命と救急	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	医学・医療と社会	医学・医療と社会
7	22	水	「薬物的並びに外科的治療」	「薬物的並びに外科的治療」	救命と救急	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「外科系」
7	23	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		救命と救急	精神系
7	24	金	運動器系	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-究極の肛門温存手術	生体管理・蘇生・疼痛制御	社会医学実習	

4月6日(月)1限目(8:40~9:50)は、学年オリエンテーションにあてて。

7月25日(土)~8月23日(日)……4週間「研究室体験実習」にあてて。

平成27年9月24日(木)~10月2日(金)の2週間のうち1日を「開業医見学実習」にあてて。

平成27年10月5日(月)~11月20日(金)……7週間

時間			1	2	3	4	5	
月	日	曜日	8：40～9：50	10：00～11：10	11：20～12：30	13：30～14：40	14：50～16：00	
						13：30～17：20		
10	5	月	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-人工関節の基礎と臨床	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	6	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	救命と救急	POCD		
10	7	水	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	臨床実習開始前総括講義	POCD		
10	8	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	9	金	救命と救急	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	12	月	体育の日					
10	13	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	社会医学・臨床医学特論「外科系」	POCD		
10	14	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」			
10	15	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		POCD		
10	16	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	19	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	運動器系	POCD		
10	20	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-顎口腔機能の包括的治療	POCD		
10	21	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	22	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	運動器系	POCD		
10	23	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
10	26	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	救命と救急	POCD		
10	27	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会		POCD		
10	28	水	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		
10	29	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	救命と救急	POCD		
10	30	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD		
11	2	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	救命と救急	POCD		
11	3	火	文化の日					
11	4	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-喉頭の機能外科手術（音声の手術）	耳鼻・咽喉・口腔系	POCD		
11	5	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD		

時間			1	2	3	4	5
月	日	曜日	8:40~9:50	10:00~11:10	11:20~12:30	13:30~14:40	14:50~16:00
						13:30~17:20	
11	6	金	臨床実習開始前総括講義	医学・医療と社会	医学・医療と社会	POCD	
11	9	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD	
11	10	火	医学・医療と社会	医学・医療と社会	救命と救急	POCD	
11	11	水	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	社会医学・臨床医学特論「外科系」	POCD	
11	12	木	症候・病態からのアプローチ	耳鼻・咽喉・口腔系		POCD	
11	13	金	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学特論「外科系」		POCD	
11	16	月	臨床実習開始前総括講義	運動器系	社会医学・臨床医学特論「社会医学系」	POCD	
11	17	火	運動器系	症候・病態からのアプローチ		POCD	
11	18	水	症候・病態からのアプローチ			POCD	
11	19	木	症候・病態からのアプローチ	POCD		POCD	
11	20	金	臨床実習開始前総括講義	社会医学・臨床医学up to date-アドバンスド・コース-心不全について	社会医学・臨床医学特論「内科系」	POCD	

平成28年1月4日（月）～2月19日（金）……7週間（基本的臨床技能実習）

期 間	時間	午 前	午 後
		8:40~12:30	13:30~17:20
1/4（月）～1/8（金）		実演	実演
1/12（火）～1/15（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習 I
1/18（月）～1/22（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習 I
1/25（月）～1/29（金）		外来患者付添実習 自己学習	臨床実習 I
2/1（月）～2/5（金）		臨床実習 II	自己学習
2/8（月）～2/12（金）		臨床実習 II	自己学習
2/15（月）～2/19（金）		臨床実習 II	自己学習

平成27年度 第5学年タリニカル・クラークシッブ履修時間割

【第5学年】

講 座	履修者数	期 間	内 科 系						救命救急センター	麻 酔 学	外 科 系		小 児 科 学	産 婦 人 科 学	医 療 セ ン タ ー	神 經 精 神 医 学	放 射 線 医 学	病 理 学
			呼吸器科 神経膠原病内科部門学	(消化器内科部門学)	(心臓・血管科 内科部門学)	(内分泌代謝科 内科部門学)	(腎臓内科部門学)	(血液内科部門学)			外 科 学	脳神経外科学						
系統週数	5～6名	5～6名	5～6名	5～6名	5～6名	5～6名	15名～18名	5～6名	10～12名	5～6名	5～6名	10～12名	5～6名	5～6名	5～6名	5～6名	5～6名	
週数内訳	2週	2週	2週	2週	2週	2週	8週 6週	2週	2週	2週	4週	4週	2週	2週	2週	2週	2週	
1	4／6(月)～4／10(金)	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1	D2	E1,E2,F1	F2	G	H	I1	I2	J1	J2	
2	4／13(月)～4／17(金)																	
3	4／20(月)～4／24(金)	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1	D2,E1,E2	F1			F2	I1	I2	J1	
※1 4	4／27(月)～5／8(金)																	
5	5／11(月)～5／15(金)	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	D1,D2,E1	E2	H	G	F1	F2	I1	I2	
6	5／18(月)～5／22(金)																	
7	5／25(月)～5／29(金)	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2,D1,D2	E1			E2	F1	F2	I1	
8	6／1(月)～6／5(金)																	
9	6／8(月)～6／12(金)	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1,C2,D1	D2	E	F	G1	G2	H1	H2	
10	6／15(月)～6／19(金)																	
11	6／22(月)～6／26(金)	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1	B2,C1,C2	D1			D2	G1	G2	H1	
12	6／29(月)～7／3(金)																	
13	7／6(月)～7／10(金)	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2	B1,B2,C1	C2	F	E	D1	D2	G1	G2	
14	7／13(月)～7／17(金)																	
15	7／21(火)～7／24(金)	G2	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1	A2,B1,B2	C1			C2	D1	D2	G1	
16	7／27(月)～7／31(金)																	
			夏季休暇……8／1(土)～8／23(日)															
17	8／24(月)～8／28(金)	G1	G2	H1	H2	I1	I2	J1	J2	A1,A2,B1	B2	C	D	E1	E2	F1	F2	
18	8／31(月)～9／4(金)																	

19	9 / 7 (月) ~ 9 / 11 (金)	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1	J 2, A 1, A 2	B 1	C	D	B 2	E 1	E 2	F 1
20	9 / 14 (月) ~ 9 / 18 (金)																
21	9 / 24 (木) ~ 9 / 25 (金)	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1, J 2, A 1	A 2	D	C	B 1	B 2	E 1	E 2
22	9 / 28 (月) ~ 10 / 2 (金)																
23	10 / 5 (月) ~ 10 / 9 (金)	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2, J 1, J 2	A 1			A 2	B 1	B 2	E 1
24	10 / 13 (火) ~ 10 / 16 (金)																
25	10 / 19 (月) ~ 10 / 23 (金)	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1, I 2, J 1	J 2	A	B	C 1	C 2	D 1	D 2
26	10 / 26 (月) ~ 10 / 30 (金)																
27	11 / 2 (月) ~ 11 / 6 (金)	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2, I 1, I 2	J 1			J 2	C 1	C 2	D 1
28	11 / 9 (月) ~ 11 / 13 (金)																
29	11 / 16 (月) ~ 11 / 20 (金)	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1, H 2, I 1	I 2	B	A	J 1	J 2	C 1	C 2
30	11 / 24 (火) ~ 11 / 27 (金)																
31	11 / 30 (月) ~ 12 / 4 (金)	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2, H 1, H 2	I 1			I 2	J 1	J 2	C 1
32	12 / 7 (月) ~ 12 / 11 (金)																
33	12 / 14 (月) ~ 12 / 18 (金)	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	D 2	E 1	F 1	F 2	H 2	I	J	A 1	A 2	B 1	B 2
34	12 / 21 (月) ~ 12 / 25 (金)																
冬季休暇……12 / 26 (土) ~ 1 / 3 (日)																	
35	1 / 4 (月) ~ 1 / 8 (金)	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2, G 1, G 2	H 1	I	J	H 2	A 1	A 2	B 1
36	1 / 12 (火) ~ 1 / 15 (金)																
37	1 / 18 (月) ~ 1 / 22 (金)	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1, F 2, G 1	G 2	J	I	H 1	H 2	A 1	A 2
38	1 / 25 (月) ~ 1 / 29 (金)																
39	2 / 1 (月) ~ 2 / 5 (金)	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2, F 1, F 2	G 1			G 2	H 1	H 2	A 1
40	2 / 8 (月) ~ 2 / 12 (金)																

※1 第4週目(4 / 27(月) ~ 5 / 8(金))の期間は、2週分を1週分として取扱い、履修日は講座の自由とする。

MEC 模擬試験……平成27年9月19日(土)

TECOM 全国公開模擬試験……平成28年1月23日(土)

※「履修時間について」……タリニカル・クラークシップの履修時間は、原則として8 : 30 ~ 18 : 00までとする。

※「再履修について」

1. 平成27年4月6日(月) ~ 7月31日(金)までの再履修は、夏季休暇期間中に行う。

2. 平成27年8月24日(月) ~ 12月25日(金)および平成28年1月4日(月) ~ 2月12日(金)までの再履修は、平成28年2月13日(土) ~ 3月11日(金)に行う。

※「総合試験(本試験)」……平成28年2月26日(金)に「内科系・外科系」、平成28年2月29日(月)に「その他の教科系」を行う。

※「Advanced OSCE(本試験)」……平成28年3月5日(土)予定

※「Advanced OSCE(再試験)」……平成28年3月7日(月) ~ 3月11日(金)予定

平成27年度 第6学年クリニカル・クラシック履修時間割

[illegible]

- ・1 学年125名と仮定した場合：8班編成（A～H） 1班13～14名
- ・「履修時間について」……クリニカル・クラークシップの履修時間は、原則として8：30～18：00までとする。
- ・必修科目には最低7名以上受入れてもらわなければならない（必修・選択合わせて）
- ※1 第4週目（4/27(月)～5/8(金)）の期間は2週分を1週分として取扱い、履修日は講座の自由とする。

平成27年 9 月 7 日（月）～10月30日（金）…… 8 週間

時間 曜	1	2	3	4	5
	8 : 40～ 9 : 50	10 : 00～11 : 10	11 : 20～12 : 30	13 : 30～14 : 40	14 : 50～16 : 00
月	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
火	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
水	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
木	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		
金	国試対策総括講義	国試対策総括講義	国試対策総括講義		